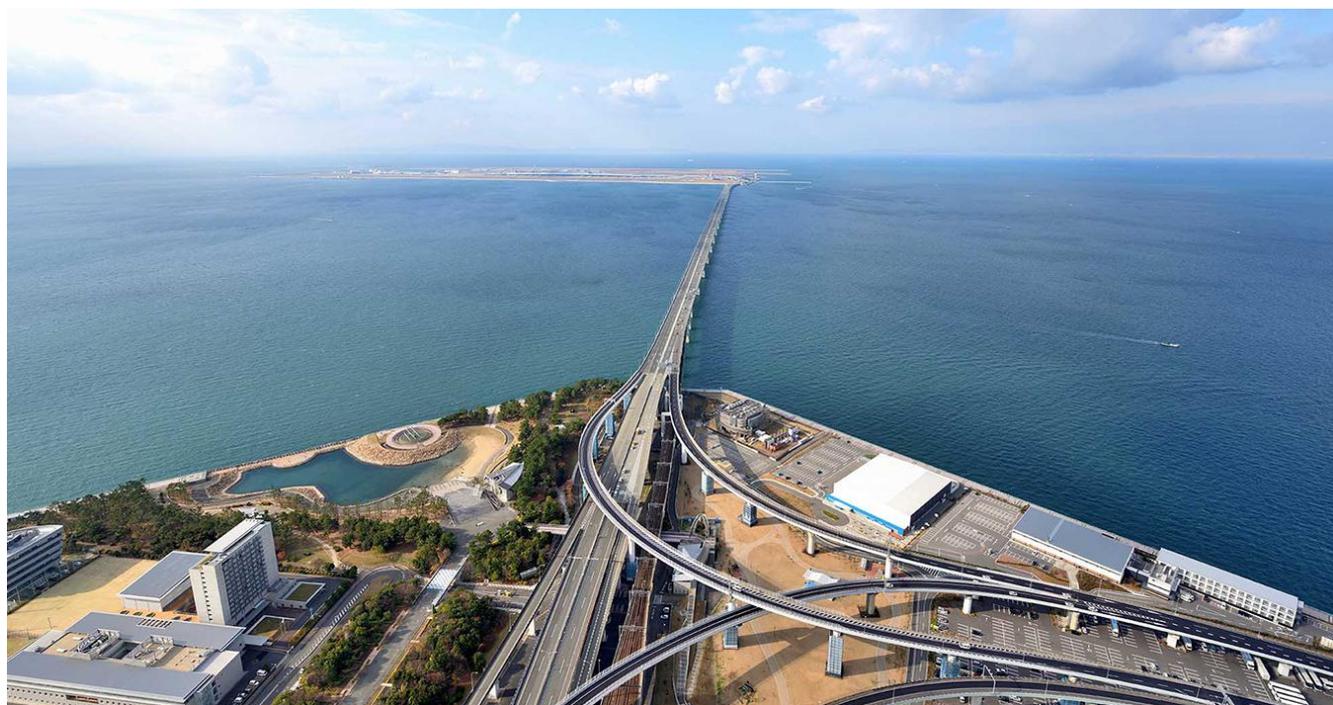


令和4年度 「泉佐野市ふるさと応援寄附金」実績報告書

～心温まるご寄附ありがとうございました～



泉 佐 野 市

1. 令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附」寄附状況について《寄附合計 13,771,905,130円》目的別内

事業目的		件数	金額
①まなびプロジェクト（教育施設等の公共施設整備）	公共施設整備基金	508,399件	7,322,542,028円
⑥こどもプロジェクト（子育て支援）			
⑬メディカルプロジェクト（医療環境整備）			
⑭関空アイスアリーナプロジェクト （スケートリンクを核としたまちづくり事業）			
⑰関空・航空支援事業（関空・航空支援プロジェクト）			
市長におまかせ（※用途を特に指定しない場合はこちら）			
⑲#ふるさと納税3.0支援プロジェクト （#ふるさと納税3.0支援事業）			
⑳大阪・関西万博応援プロジェクト（大阪・関西万博応援事業） ※4/1～9/30			
その他のプロジェクト			
前澤友作氏（2022年再エネふるさと納税）再生可能エネルギー分野 に対する寄附			
公共施設の整備を図るための経費			
③ともにいきるプロジェクト（社会福祉活動推進）	福祉基金	10,531件	155,273,798円
社会福祉活動の推進に要する経費			
④人づくりプロジェクト（国際交流振興）	国際交流振興基金	6,104件	99,357,712円
国際交流の振興を図るための経費			
⑤にぎわいづくりプロジェクト（観光振興）※4/1～9/30	地域経済振興基金	15,320件	220,202,329円
*泉佐野郷土芸能の集い			
*ENJOYりんくう（りんくう花火）			
*ザ・まつり in Izumisano			
*泉州YOSAKOI 糸えじゃないか祭り			
*指定なし・未選択			
⑤にぎわいづくりプロジェクト（観光振興）※10/1～			
⑳古民家再生支援事業（古民家再生支援プロジェクト）			
市や市民団体が開催するイベントなど「にぎわいづくり」の支援			
⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興）	芸術文化振興基金	3,110件	44,280,217円
芸術及び文化の振興のための経費			
⑧クリーンプロジェクト（環境美化推進）	環境衛生事業基金	10,568件	159,305,471円
環境衛生事業の推進や環境美化啓発等のための経費			
⑨ふるさとプロジェクト（歴史文化保存）	ふるさと文化資料基金	4,000件	59,668,827円
国有形登録文化財 大將軍湯の再生支援プロジェクト			
歴史民俗資料等の文化資料を取得し、保存又は活用のための経費			
②未来を創る教育プロジェクト（学力・体力向上推進、いじめ・不登校対策、奨学金貸付）	教育振興基金	58,018件	874,675,946円

⑩本の泉プロジェクト（図書館資料の充実）			
⑫スポーツ振興プロジェクト（生涯スポーツの振興）			
②学力・体力向上推進、いじめ・不登校対策、奨学金貸付の経費 ⑩児童書・絵本・一般書・実用書などの図書資料充実のための経費 ⑫スポーツ振興やスポーツを通じた交流の促進、スポーツに親しむきっかけづくりのための経費			
⑪わがまちプロジェクト（町会・自治会振興）	自治振興基金	807件	11,484,606円
地域における自治活動の振興と住民自治の促進のための経費			
⑮災害対策事業（災害対策プロジェクト）	泉佐野市災害 セーフティー基金	11,887件	168,521,613円
感染症や自然災害等の危機から市民の生命と財産を守り支援活動や復旧対策等のための経費			
⑯泉佐野市公益活動応援プロジェクト（泉佐野地域の各種団体の公益活動に対して助成）	泉佐野市公益活動応援 基金	11件	422,000円
泉佐野地域の各種団体の公益活動に対して助成のための経費			
⑰大阪・関西万博応援プロジェクト（大阪・関西万博応援事業） ※10/1～	泉佐野市魅力創造発信 基金	15,560件	327,596,562円
⑱魅力創造発信プロジェクト（魅力創造発信事業） ※10/1～3/31			
*泉佐野郷土芸能の集い			
*ENJOYりんくう（りんくう花火）			
*ザ・まつり in Izumisano			
*泉州YOSAKOI糸えじゃないか祭り			
*指定なし・未選択			
泉佐野市魅力創造発信のための経費			
「#ふるさと納税3.0」クラウドファンディング		298,993件	4,310,802,166円
「ヤッホーブルーイング大阪ブルワリー（仮称）」創造プロジェクト			
「大阪湾しらす」の美味しさ発信プロジェクト			
泉佐野水温熟成肉“もっと”「広めよう」プロジェクト			
「泉州元気ハラミ」生産能力大改善プロジェクト			
“おうち時間に彩を”泉佐野熟成肉 中食創造 プロジェクト			
地球にも農家にもやさしいフルーツお野菜救出大作戦2			
“出来たての味を瞬時に閉じ込める”泉州銘菓全国伝播プロジェクト			
世界初！水耕栽培が産み出す“奇跡のイチゴ創造”プロジェクト			
0歳から100歳の「食べたい」を叶えるスイーツ大作戦			
さの缶タパス&スイーツ創出プロジェクト			
超「菜's」プロジェクト 超える！より多くの皆様に、より早く届けるために！			
“生の美味しさそのままに” 鮮度凍結食品 流通促進プロジェクト			
世界初の4次元Tシャツで、毎日を楽しく機能的に彩りたい！			
食道楽の都から。OSAKAガストロノミー魅力発信プロジェクト！			
泉佐野スマート農業推進プロジェクト			

タオルに新しい価値を！オリジナル刺繍タオルで人生を豊かに！プロジェクト			
ポジティブベジタブル☆おいしく健康な野菜をもっともっと育てたい！			
コロナに打ち克つ！水産資源有効活用プロジェクト！			
新型コロナウイルス医療対策支援寄附		2件	105,000円
新型コロナウイルス医療対策を実施する地方独立行政法人りんくう総合医療センターへ支援			
代理寄附		455件	9,679,855円
トルコ・シリア地震災害支援プロジェクト			
ウクライナ人道支援寄附金（在日ウクライナ大使館及び日本赤十字社）		192件	7,987,000円
ウクライナ緊急支援プロジェクト			
合 計		943,957件	13,771,905,130円

2. 寄附金の使途について

令和4年度中に皆様から頂いた寄附金は、令和5年3月31日付で各基金へ積み立てを行い、令和5年度に寄附財源を予算化し、ご寄附いただいた皆さまのご希望に沿った事業の財源として有効に活用させていただきました。

なお、事業詳細については、「泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書」をご覧ください。今後も、本市のまちづくりの重要な手段のひとつとして、引き続きご寄附いただいた皆さまのご希望に沿えるよう事業の展開を図ってまいります。

3. ご寄附いただいた皆さまへ

1,000円以上の寄附をいただいた方に、感謝の気持ちとして、本市の特産品や魅力を感じられる品物からお選びいただき贈呈いたしました。

今後とも、皆さまの温かいご支援を賜りますとともに、益々のご健勝をお祈り申し上げます。

4. 泉佐野市ふるさと応援寄附金のお問合先・申込先

泉佐野市ふるさと納税業務係

〒598-0012

大阪府泉佐野市高松東1丁目10-37 泉佐野センタービル

【電話】072-468-6120【ファックス】050-3488-2033

【Eメール】furusatotax@city-izumisano.jp

【泉佐野市HP】

<https://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/seicyou/furusato/index.html>

【泉佐野市ふるさと納税寄附サイト】

<https://furusato-izumisano.jp/index.php>

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	① まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	小学校施設整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 市内各小学校の設備の新設、老朽化の著しい個所や危険度及び緊急度の高い営繕工事等を行います。</p>
運用の成果	<p>令和5年度は、老朽化の著しい個所及び緊急度の高い個所の修理を行い、安全で安心な教育環境整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆日根野小学校敷地内通路整備工事 ◆第二小学校フェンス改修工事 ◆小学校防火戸改修工事ほか <div style="text-align: center;">  <p><日根野小学校敷地内通路整備工事></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><第二小学校フェンス改修工事></p> </div>
事業費	17,696,598円
基金から充当した額	8,696,598円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	① まなびプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	中学校施設整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 市内各中学校の設備の新設、老朽化の著しい個所や危険度及び緊急度の高い営繕工事等を行います。</p>
運用の成果	<p>令和5年度は、老朽化の著しい個所及び緊急度の高い個所の修理を行い、安全で安心な教育環境整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新池中学校教育支援教室空調機器設置工事 ◆第三中学校親時計交換工事 ◆中学校防火戸改修工事ほか <div data-bbox="523 1066 1059 1464" data-label="Image"> </div> <p><新池中学校教育支援教室空調機器設置工事></p>
事業費	10,512,249円
基金から充当した額	7,512,249円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	庁舎等整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>
運用の成果	<p>災害時などに備えて、老朽化し破損していた市本庁舎5階堅樋の改修工事を行いました。また、公用車廃車場に電気自動車充電設備の設置工事を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆本庁舎5階堅樋改修工事 ◆電気自動車充電設備設置工事 ほか <div data-bbox="488 931 911 1171" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">＜本庁舎5階堅樋改修工事＞</p> <div data-bbox="497 1256 956 1514" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">＜電気自動車充電設備設置工事＞</p>
事業費	7,375,500円
基金から充当した額	7,375,500円
担当部課	総務部 総務課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）	
運用事業の名称	市庁舎周辺整備事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容）施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>	
運用の成果	<p>これからの市役所の役割を踏まえ、既存の本庁部分の施設を残しつつ、今まで以上に来庁しやすい施設全体の計画及び、近来頻繁に起こりうる自然災害に強い施設整備を考慮した安心・安全な市民の皆様にご満足いただける市役所を整備するための市庁舎周辺整備を行います。</p> <p>◆市庁舎周辺整備工事基本設計業務委託料</p> <p>◆市庁舎周辺整備工事地質調査業務委託料</p>	
事業費		54,841,600円
基金から充当した額		54,841,600円
担当部課	総務部 総務課	
基金所管部課	市長公室 行財政管理課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）	
運用事業の名称	南部市民交流センター整備事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容）施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>	
運用の成果	<p>施設を安心・安全にご利用いただくために、また、災害時などに備えて南部市民交流センター体育分館非常用放送アンプ改修工事、トレーニング室空調設備更新工事を行いました。</p> <p>◆南部市民交流センター体育分館非常用放送アンプ改修工事</p> <p>◆南部市民交流センター体育分館トレーニング室空調設備更新工事</p>	
事業費		6,439,840円
基金から充当した額		6,439,840円
担当部課	市民協働部 人権推進課	
基金所管部課	市長公室 行財政管理課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）	
運用事業の名称	総合文化センター整備事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>	
運用の成果	<p>施設を安心して快適に利用いただけるよう、エブノ泉の森ホール昇降機設備改修工事、文化会館トイレ衛生設備改修工事、歴史館いずみさの展示ケース用照明器具等更新等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆文化会館昇降機設備改修工事 ◆文化会館トイレ衛生設備改修工事 ◆歴史館いずみさの展示ケース用照明器具等更新業務 ほか <div style="text-align: center;">  <p><エブノ泉の森ホール></p>  <p><歴史館いずみさの></p> </div>	
事業費		83,440,500円
基金から充当した額		83,440,500円
担当部課	市長公室 政策推進課	
基金所管部課	市長公室 行財政管理課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	りんくうタウン駅ビル施設整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>
運用の成果	<p>施設を安心・安全に利用していただくために、中央監視システム遠隔制御機リモートユニット、小型積算熱量計の購入を行いました。</p> <p>◆中央監視システム遠隔制御機リモートユニット（備品） ◆りんくうタウン駅ビル小型積算熱量計（備品） ほか</p>  <p style="text-align: center;"><りんくうタウン駅ビル></p>
事業費	38,423,000円
基金から充当した額	38,423,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）	
運用事業の名称	コミュニティバス事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域の交通の利便性を図り、高齢者等の交通弱者の交通手段の確保、公共施設の利用促進を目的としてコミュニティバスの運行を行います。</p> <p>（事業の内容） 市内主要公共施設・駅などを結ぶ4ルートで運行。平成27年10月からは無料運行を実施。令和4年度も引き続き無料運行を行いました。</p>	
運用の成果	<p>市内3ルート（北回り、中回り、南回り）、市内外1ルート（田尻回り）の無料運行を実施しました。</p> <p>◆運行便数 月曜日から金曜日 各8便 土曜日 各4便</p> <p>◆年間利用者数 延べ176,469人</p> <div data-bbox="564 1088 1238 1547" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">＜いずみさのコミュニティバス＞</p>	
事業費		58,788,000円
基金から充当した額		58,788,000円
担当部課	都市整備部 道路公園課	
基金所管部課	市長公室 行財政管理課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）	
運用事業の名称	農林水産関連整備事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>	
運用の成果	<p>農林水産業に関連する施設の整備等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市単独土地改良事業 ◆団体営農村総合整備事業 ◆団体営農業農村整備事業 ◆林道改修事業 ほか 	
事業費		57,041,536円
基金から充当した額		35,267,536円
担当部課	生活産業部 農林水産課	
基金所管部課	市長公室 行財政管理課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）	
運用事業の名称	市営住宅整備事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>	
運用の成果	<p>老朽化した市営住宅の整備等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市営住宅整備事業（単独） ◆鶴原団地住宅（8～15棟）建替事業 ◆上田ヶ丘団地住宅（1～17棟）建替事業 	
事業費		1,121,127,940円
基金から充当した額		92,369,940円
担当部課	都市整備部 建築住宅課	
基金所管部課	市長公室 行財政管理課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	道路・公園・河川等整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>
運用の成果	<p>道路・公園・河川に関連する施設の整備等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆橋りょう整備事業 ◆末広公園整備事業 ◆都市公園整備事業 ほか <div data-bbox="592 987 1366 1503" style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">＜末広公園整備事業＞</p>
事業費	523,268,027円
基金から充当した額	503,270,027円
担当部課	都市整備部 道路公園課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	市長におまかせ（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	その他公共施設・設備等整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な公共施設等の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 施設・設備の整備、老朽化した施設の再整備等を行います。</p>
運用の成果	<p>その他の公共施設・設備の整備等を行いました。</p> <p>◆発掘調査事業</p> <p>◆消防施設整備事業 ほか</p>
事業費	349,646,123円
基金から充当した額	17,332,123円
担当部課	教育部 文化財保護課 ほか
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑳大阪・関西万博応援プロジェクト（泉佐野市魅力創造発信基金）
運用事業の名称	泉佐野EXPO事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>国内外から多くの来訪者が見込まれる大阪・関西万博のインパクトを活用し、泉佐野市域の認知度を上昇させ、関係人口の増加を図ります。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>関西国際空港は、大阪・関西万博の玄関口となり、本市は、関西国際空港から万博会場までの陸路・鉄道の動線上にあり、多くの宿泊施設を抱えています。</p> <p>万博開催期間中、万博会場での催事実施をめざす他、まるで泉佐野市域が万博会場の一つとなるよう、市域の魅力を最大限発信する事業を実施するとともに、万博開催前には、市域の魅力創造、魅力発信と、開催時に向けた準備を行います。</p>
運用の成果	<p>万博開催機運醸成のための泉佐野駅前の看板の設置、万博PRタオル作成などを行いました。特に万博PRタオルについては、特産品相互取扱協定等自治体でのイベントへの参加時、東京いずみさの会パーティーや市内各種イベント等において配付を行い、機運醸成に向けた取り組みを実施することができました。</p>
事業費	5,480,571円
基金から充当した額	5,480,571円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	成長戦略室 おもてなし課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	外国就労者等緊急支援事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>ウクライナ避難民向けに相談窓口を設置し、大阪府等と連携して、滞在先の確保までの宿泊施設での一時滞在時の宿泊施設の費用や、その間に必要な生活用品の購入等の緊急支援を行うことで、ウクライナ避難民が文化や生活習慣が異なる日本国内で生活する上での不安を解消します。</p> <p>また、本市における企業や事業所の外国人材へのニーズや課題などを把握するとともに、アフターコロナにおける人手不足解消に向けて、特定技能をはじめとする外国人材の確保と継続的な事業活動の支援につなげます。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウクライナ避難民への日常生活等支援業務 ・外国人技能実習生受入企業へのアンケート業務
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆ウクライナ避難民の受入れ人数：1名 ◆外国人技能実習生受入企業へのアンケート回答企業：113社
事業費	7,006,411円
基金から充当した額	7,006,411円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	泉佐野市介護保険施設等価格高騰支援事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 介護保険や障害者支援等施設を運営する事業所における電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響による負担増を踏まえ、事業所への支援及び負担の軽減を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 令和5年7月1日現在、泉佐野市内において、短期入所を含む入所可能な介護施設及び障害者支援施設を運営している事業所に支援金として入所定員数 1 床につき10,000円を交付します。</p>
運用の成果	<p>令和5年度泉佐野市介護施設等価格高騰支援事業の実施結果は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請事業所数 79 事業所 ・支援金交付額 25,010,000 円 <p>電力・ガス・食料品等の価格高騰により必要経費が増大し、施設運営に大きな影響が出ている事業所に対して、支援金を交付し、負担軽減することで施設の安定的な事業継続の支援を講じることができました。</p>
事業費	25,016,636円
基金から充当した額	25,016,636円
担当部課	健康福祉部 介護保険課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	泉佐野市介護保険施設等従事者支援事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 介護保険や障害者支援に従事する介護人材の確保・育成及び電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けている介護施設等において、サービス提供等に係る業務に従事する方への支援及び負担の軽減を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 令和5年7月1日現在、泉佐野市内に所在地を置く介護保険・障害者支援事業所（ただし、法人等の役員で専ら施設等の経営に携わっている方は除く。）に従事されている方に泉佐野地域ポイント「さのぼ」10,000円相当分のポイントを付与します。</p>	
運用の成果	<p>令和5年度泉佐野市介護施設等従事者支援事業の実施結果は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者数 3,274人 ・ポイント付与人数 3,215人 <p>介護や福祉現場で働いている方の給料が上がりにくいといった現状の中、さのぼポイントを付与することで、介護保険及び障害者支援事業所に従事される方への経済的な負担軽減を講じることができました。</p> <p>この事業を実施したことで、従事される方の労働意欲の向上につながり、介護人材の確保及び介護現場の生産性向上の一助となる支援を講じることができました。</p>	
事業費		34,505,688円
基金から充当した額		34,505,688円
担当部課	健康福祉部 介護保険課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）								
運用事業の名称	こどもインフルエンザ予防接種事業								
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 季節性インフルエンザは、子どもの発症から大人へ感染することもあるため、予防接種費用の一部を助成する制度を設け、予防接種を受ける方の増加を図り、重症化予防や流行の抑制に寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 生後 6 ヶ月から 15 歳に達した日以降の最初の 3 月 31 日までの市民を対象とし、13 歳未満の方は一年度で 2 回接種、13 歳から 15 歳は一年度で 1 回接種まで、1 回につき上限 1,500 円を助成対象とします。</p>								
運用の成果	<p>◆令和 5 年度予防接種助成者数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">対象者</th> <th style="padding: 5px;">助成者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">13 歳未満</td> <td style="padding: 5px;">5,321 人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">13 歳以上</td> <td style="padding: 5px;">576 人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">合計</td> <td style="padding: 5px;">5,897 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>感染症予防充実の観点から、引き続き助成を行います。</p>	対象者	助成者数	13 歳未満	5,321 人	13 歳以上	576 人	合計	5,897 人
対象者	助成者数								
13 歳未満	5,321 人								
13 歳以上	576 人								
合計	5,897 人								
事業費	8,848,500円								
基金から充当した額	8,848,500円								
担当部課	健康福祉部 健康推進課								
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課								

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	幼児給食無償化事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 令和元年10月から「幼児教育・保育の無償化」が実施され、子育て世代の負担軽減が図られたところであるが、給食費に関しても補助を行い、さらなる負担軽減を図ります。</p> <p>（事業の内容） 市内在住かつ市内私立園通園者に対しては、民間保育所等運営費補助金を通園する施設に一定額補助を行います。</p> <p>また、市独自事業で市内在住かつ市内の幼稚園・認可保育所・認定こども園・児童発達支援センターに在園する3～5歳児の給食費を無償化します。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度 民間保育所等運営補助金（給食費事業） 82,182,100円（清和こども園 他15園）</p> <p>給食費の無償化により、子育て世代の負担軽減に資することができました。</p>
事業費	82,182,100円
基金から充当した額	82,182,100円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	保育士就職支援事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 保育人材確保及び離職防止並びに市外からの移住促進を図ります。</p> <p>（事業の内容） 市外から泉佐野市へ転入し、市内の民間保育施設に就職された保育士等の方に対して、就職支援金として10万円を支給します（補助金は民間保育施設を通じての支給）。</p>	
運用の成果	<p>◆令和5年度 民間保育所等運営補助金（保育士就職支援事業） 100,000円（対象者1名）</p>	
事業費		100,000円
基金から充当した額		100,000円
担当部課	こども部 子育て支援課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	日根野分館保育運営事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域のための子育て支援施設（わたぼうし）において、地域の子育て支援の充実を担います。</p> <p>（事業の内容） 親子または保護者が遊びや交流など気軽に利用できる集いの場の提供を行い、また、子育て関連の相談や情報の提供を実施します。</p>	
運用の成果	<p>「みんなの広場（旧いつでもおいで広場）」を常設し、地域のための子育て施設として、地域に根付くよう事業に取り組んでいるところです。</p> <p>令和5年度は昨年度に引き続き、申込制を導入しつつ、午前と午後で参加者の月齢を分けることにより、月齢環境（発達段階）の近い利用者がより安心して集まることのできるものとなり、多くの利用者に参加いただくことができました。</p>	
事業費		635,347円
基金から充当した額		635,347円
担当部課	こども部 子育て支援課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	こども医療（単独）事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>大阪府の制度として、就学前の児童を対象に「乳幼児医療費助成制度」がありますが、市独自事業として、さらに就学後から 15 歳に到達する年度末（令和4年10月より18歳年度末）までの児童を対象を拡充し（平成28年4月1日付け条例改正）医療費を助成することにより、より多くの児童の健全育成を行うとともに児童福祉の向上を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>月2回を限度に、1医療機関あたり500円/1日の自己負担の上、15歳に到達する年度末までの児童の入院・通院費及び入院時食事療養費の助成を行います（所得制限なし）。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度実績は以下のとおりです。</p> <p>対象数（医療証交付数） 13,066人 （基準日：令和6年3月31日）</p> <p>医療費助成件数 183,765件 ・市単独事業分助成件数 143,911件 （令和5年1月～12月実績）</p> <p>医療費助成金額 357,816,925円 ・市単独事業分助成金額 294,592,613円 （令和5年1月～12月実績）</p> <p>医療費の助成を実施することで、受診しやすい環境をつくり、児童の健全育成を行いました。</p>
事業費	315,411,262円
基金から充当した額	256,788,000円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	幼稚園就園奨励事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 令和元年10月からの「幼児教育・保育の無償化」の実施に伴い、入園料等の経費の負担が増加する新入園児の保護者に対して、経済的負担の軽減を図ります。</p> <p>（事業の内容） 市内在住かつ市内私立幼稚園へ新たに通う園児の保護者に対して、市町村民税非課税世帯や第3子以降世帯等の一定の条件下で補助金（18,000円または54,000円）を支給します。</p>	
運用の成果	<p>◆令和5年度実績 630,000円（対象者13名） 入園料等の補助により、子育て世代の経済的負担軽減に資することができました。</p>	
事業費		630,000円
基金から充当した額		630,000円
担当部課	こども部 子育て支援課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	使用済み紙おむつ等自園処理事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内の民間の認可保育所・認定こども園・小規模保育事業（保育施設）において、使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止することで、保護者の経済的負担および保育施設の保育教諭等の負担を軽減し、保育サービスの充実を図ります。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>市内の保育施設に通園する0～2歳児の子どもに対し、一定金額を民間保育所運営費補助金として民間の保育施設に補助を行います。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆令和5年度 民間保育所等運営補助金（使用済み紙おむつ等自園処理事業） 　　＜令和5年4月～令和6年3月＞2,806,200円（清和こども園 他14園） ◆ 引き続き事業を実施することで、保護者及び保育教諭等の負担軽減を図ります。
事業費	2,806,200円
基金から充当した額	2,806,200円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	使用済み紙おむつ等自園処理事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内認定こども園および児童発達支援センターにおける使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止することで、保護者の経済的負担および保育施設の保育教諭等の負担を軽減し、保育サービスの充実を図ります。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止し、自園にて処理を行います。</p>
運用の成果	<p>使用済み紙おむつについて施設において処理して欲しい、といった保護者からのニーズが強い事業であったことから、保護者の負担軽減及び衛生面への配慮にもメリットがあり、保育サービスの充実につながっています。</p> <p>また、保育教諭等の負担軽減にもつながっています。</p> <p>引き続き事業を実施することで、保護者及び保育教諭等の負担軽減を図ります。</p>
事業費	479,423円
基金から充当した額	479,423円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	使用済み紙おむつ等自園処理事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市内認定こども園および児童発達支援センターにおける使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止することで、保護者の経済的負担および保育施設の保育教諭等の負担を軽減し、保育サービスの充実を図ります。</p> <p>（事業の内容） 使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止し、自園にて処理を行います。</p>
運用の成果	<p>使用済み紙おむつについて施設において処理して欲しい、といった保護者からのニーズが強い事業であったことから、保護者の負担軽減及び衛生面への配慮にもメリットがあるなど、保育サービスの充実に繋がっています。また、保育教諭等の負担軽減にも繋がっています。</p> <p>引き続き事業を実施することで、保護者及び保育教諭等の負担軽減を図ります。</p>
事業費	106,416円
基金から充当した額	106,416円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	いずみさの子ども未来応援フェスタ運営事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>地域の子育て支援者や関係機関等と連携し、市民の子育て支援に対する意識を高め、子育て中の親子の交流や地域交流の促進を図るとともに、幼少期から選挙に親しむことにより、子育て世代への選挙啓発を行います。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>屋内イベントとして、生涯学習センターでは、プラレールのひろば、選挙体験コーナー、ジオラマコーナー、Nゲージ走行体験、ワークショップ、マシンピラティス体験、子育て応援コーナーを設け、中央図書館視聴覚室では、おはなし会、人形劇、ミニ映画上映会を実施しました。</p> <p>屋外イベントとして、泉の森ホール前広場では、ゆるナキンのふわふわドーム、ミニ鉄道乗車体験、各団体ブースを設け、様々な催し物を実施しました。また、市役所横駐車場では、「はたらく車大集合!!」として、消防車両や救急車両、給水車、警察車両、自衛隊車両、道路パトロールカー、バス・タクシーなどの団体のご協力のもと、車両展示や制服を着て撮影できるブースを設けました。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度 来場者数 約 4,000 人（※再入場者含む）</p> <p>（参考）令和4年度 来場者数 1,275 人</p> <p>令和5年度は第2回目の開催であり、より多くの子育て世帯に参加いただき、子育て中の親子の交流や選挙啓発に資することができました。</p>
事業費	378,677円
基金から充当した額	378,677円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）						
運用事業の名称	妊産婦タクシー利用支援事業						
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 妊産婦の産婦人科等への通院や出産、産後の健診受診等でタクシーを利用する際の利用料を支援することにより、妊産婦の経済的及び精神的な負担の軽減を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市内に住民登録があり、妊娠届を提出された方に、大阪タクシー共通乗車券を、お一人につき5,000円分（500円券10枚つづり）の配付を行います。</p>						
運用の成果	<p>◆令和5年度実績は以下のとおりです。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>支給件数</td> <td style="text-align: right;">691件</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td style="text-align: right;">3,455,000円</td> </tr> <tr> <td>事業総額</td> <td style="text-align: right;">3,766,382円</td> </tr> </table>	支給件数	691件	支給金額	3,455,000円	事業総額	3,766,382円
支給件数	691件						
支給金額	3,455,000円						
事業総額	3,766,382円						
事業費	3,766,382円						
基金から充当した額	3,766,382円						
担当部課	こども部 こども家庭課						
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課						

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）							
運用事業の名称	多胎児家庭育児支援事業							
運用事業の概要	<p>（事業の目的） いずみさの・ファミリー・サポート・センターを利用する際の利用料を補助することにより、多胎児を養育するご家庭の育児等の負担感の軽減を図ります。</p> <p>（事業の内容） 多胎児を養育するご家庭に対して、いずみさの・ファミリー・サポート・センターを利用する際の利用料の補助を行います。</p>							
運用の成果	<p>◆令和5年度実績は以下のとおりです。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>補助件数</td> <td>8件（延べ）</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>28,900円</td> </tr> <tr> <td>事業総額</td> <td>31,146円</td> </tr> </table>		補助件数	8件（延べ）	補助金額	28,900円	事業総額	31,146円
補助件数	8件（延べ）							
補助金額	28,900円							
事業総額	31,146円							
事業費		31,146円						
基金から充当した額		31,146円						
担当部課	こども部 子育て支援課							
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課							

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	保育環境改善等事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内の民間の認可保育所・認定こども園・小規模保育事業（保育施設）において、保育環境の改善を図り、子どもを安心して育てることができる体制整備を行います。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>以下の2事業の補助対象経費に対して、民間の保育施設に補助金を支給します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策のための改修整備等事業（新型コロナウイルス感染症等のために必要となる改修や設備の整備等を行う事業） ・保育環境向上等事業（保育環境の向上等を図るため、老朽化した備品や、フローリング貼・カーペット敷等の設備の購入や更新及び改修等を行う事業）
運用の成果	<p>◆令和5年度単年度事業（民間保育所等運営費補助金）</p> <p>27,891,000円（清和こども園 他14園）</p>
事業費	27,891,000円
基金から充当した額	9,299,000円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	保育環境改善等事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市内認定こども園において、保育環境の改善を図り、子どもを安心して育てることができる体制整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 保育環境の向上等を図るため、老朽化した備品や設備の購入・更新及び改修等を実施します。また、使用済み紙おむつの自園処理に必要な備品を購入をします。</p>
運用の成果	<p>保育室の照明器具の更新、保育室の扉・パーテーションの改修、遊具の塗装改修、調理室内備品の修繕等を実施し、保育環境の改善につながりました。</p> <p>また、使用済み紙おむつの自園処理に関する備品（ラップ式簡易トイレ式、整理棚、すのこ、ワゴン等）を設置したことで、より衛生的に管理することができました。</p>
事業費	5,327,554円
基金から充当した額	1,577,554円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	児童発達支援センター内トイレ改修工事	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>児童発達支援センターは、平成8年に旧末広幼稚園跡を移築し、心身障害児通園施設「木馬園」として事業を開始しました。センター内のトイレは老朽化が進んでおり、児童用便座ごとの仕切りも無いため、仕切りを設置する等の改修工事を行うものです。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>児童発達支援センター内トイレ改修工事を行います。</p>	
運用の成果	<p>便座ごとに仕切りを設置することで、安心して保護者・児童が利用できるようになりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>（工事前）</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>（工事後）</p>  </div> </div>	
事業費		1,375,000 円
基金から充当した額		1,375,000 円
担当部課	こども部 子育て支援課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	一般事務事業（子育て支援課）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 少子化対策の一環として、子育て世帯の経済的負担軽減のため、2歳未満の乳幼児のいる家庭に、おむつをごみとして排出するための市指定可燃ごみ袋を配付します。</p> <p>（事業の内容） 紙おむつを使用する2歳未満の乳幼児のいる世帯に、家庭用ごみ袋（1枚あたり20リットル）を月齢に応じて無料で配付します。</p>	
運用の成果	<p>◆令和5年度実績は以下のとおりです。 事業総額 4,800,407円</p>	
事業費		4,800,407円
基金から充当した額		4,800,407円
担当部課	こども部 子育て支援課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）														
運用事業の名称	子どもの未来応援事業														
運用事業の概要	<p>【こども朝食堂】 （事業の目的） 家庭の事情で朝食を食べずに登校する児童へ食事を提供することにより、子どもの学習や成長を支えます。 （事業の内容） 市内の小学校において、授業開始前の時間帯に児童へ朝食を提供します。</p> <p>【子どもの生活に関する実態調査委託業務】 （事業の目的） 子どもたちが積極的に自分の生き方を選択し、自立できるよう様々な施策を実施している中、今後、効果的な子どもの貧困対策を検証するために調査を実施し、得られた結果を分析することによって、支援を必要とする子どもや家庭に対する方策を検証します。 （事業の内容） 市内の小学校5年生とその保護者および中学校2年生とその保護者に対し、学校を通じて調査票を配付・回収、検証を行います。</p>														
運用の成果	<p>◆令和5年度実績は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども朝食堂 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>実施校数</td> <td style="text-align: right;">7校</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td style="text-align: right;">19,298人</td> </tr> <tr> <td>事業総額</td> <td style="text-align: right;">23,012,425円</td> </tr> </table> ・子どもの生活に関する実態調査委託業務 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>配布数</td> <td style="text-align: right;">2,934件</td> </tr> <tr> <td>回収数</td> <td style="text-align: right;">1,539件</td> </tr> <tr> <td>回収率</td> <td style="text-align: right;">52.5%</td> </tr> <tr> <td>事業総額</td> <td style="text-align: right;">2,120,000円</td> </tr> </table> 	実施校数	7校	参加者数	19,298人	事業総額	23,012,425円	配布数	2,934件	回収数	1,539件	回収率	52.5%	事業総額	2,120,000円
実施校数	7校														
参加者数	19,298人														
事業総額	23,012,425円														
配布数	2,934件														
回収数	1,539件														
回収率	52.5%														
事業総額	2,120,000円														
事業費	25,132,425円														
基金から充当した額	25,132,425円														
担当部課	こども部 子育て支援課														
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課														

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）												
運用事業の名称	養育支援訪問事業												
運用事業の概要	<p>【養育支援訪問事業】 （事業の目的） 家庭を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、適切な養育が行えるようにすることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 乳児家庭全戸訪問事業の実施、その他により把握した保護者の、養育に関する支援が特に必要と判断した家庭等に継続して訪問し、養育に関する相談、指導、助言等その他必要な支援を行います。</p> <p>【産前・産後ヘルパー派遣事業】 （事業の目的） 妊娠中又は出産後に体調不良等のために、家事や育児を行うことに支障がある妊産婦の属する世帯に、産前産後ヘルパーを派遣し、家事や育児の一部を援助することにより、妊産婦の心身の健康を維持するとともに、子育てを支援することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） ヘルパーが自宅を訪問し、家事や育児の支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家事援助：調理・洗濯・掃除・買い物など ・育児援助：授乳介助・おむつ交換介助・沐浴介助など 												
運用の成果	<p>◆令和5年度実績は以下のとおりです。</p> <p>【養育支援訪問事業】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">対象世帯件数</td> <td style="text-align: right;">7件</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支援者派遣人数（延べ）</td> <td style="text-align: right;">44人</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">基金対象事業費</td> <td style="text-align: right;">353,184円</td> </tr> </table> <p>【産前・産後ヘルパー派遣事業】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">申請者数</td> <td style="text-align: right;">14人</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支援者派遣人数（延べ）</td> <td style="text-align: right;">104人</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">基金対象事業費</td> <td style="text-align: right;">530,998円</td> </tr> </table>	対象世帯件数	7件	支援者派遣人数（延べ）	44人	基金対象事業費	353,184円	申請者数	14人	支援者派遣人数（延べ）	104人	基金対象事業費	530,998円
対象世帯件数	7件												
支援者派遣人数（延べ）	44人												
基金対象事業費	353,184円												
申請者数	14人												
支援者派遣人数（延べ）	104人												
基金対象事業費	530,998円												
事業費	884,182円												
基金から充当した額	582,182円												
担当部課	こども部　こども家庭課												
基金所管部課	健康福祉部　地域共生推進課												

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	保育士等就労サポート給付金事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 保育人材確保及び離職防止並びに市外からの移住促進を図ります。</p> <p>（事業の内容） 市内の民間保育施設に就職された保育士等（常勤）の方に対して、年度ごとに市から就労サポート給付金として5年間で最大90万円を支給します（補助金は民間保育施設を通じての支給）。</p> <p>【1年目 10万円、2年目 15万円、3年目 20万円、4年目 20万円、5年目 25万円（※3年目以降は、市内在住が支給条件となる。）】</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度 民間保育所等運営補助金 （保育士等就労サポート給付金事業） 2,000,000円（対象者 20名×10万円）</p>
事業費	2,000,000円
基金から充当した額	2,000,000円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	こども園等施設整備支援事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市内の民間の認可保育所・認定こども園・小規模保育事業における施設の増改築・改修や計画的な建替えに対し、整備費補助を行うことにより、施設の整備・充実を図ります。</p> <p>（事業の内容） 国の就学前教育・保育施設整備交付金を活用し、施設の老朽化に伴う大規模修繕の整備費補助を行います。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度単年度事業 4施設合計 152,572,000 円 （うち就学前教育・保育施設整備交付金 101,715,000 円、基金充当額 50,857,000 円）</p> <p>【内訳】 社会福祉法人日新親友会（なかよしこども園）18,633,000 円 （うち交付金 12,422,000 円、基金充当額 6,211,000 円）</p> <p>社会福祉法人泉佐野ルーテル福祉会（ルーテルこども園） 15,865,000 円 （うち交付金 10,577,000 円、基金充当額 5,288,000 円）</p> <p>社会福祉法人杉の子会（こども園杉の子）49,500,000 円 （うち交付金 33,000,000 円、基金充当額 16,500,000 円）</p> <p>社会福祉法人清和会（清和こども園）68,574,000 円 （うち交付金 45,716,000 円、基金充当額 22,858,000 円）</p>
事業費	152,572,000円
基金から充当した額	50,857,000円
担当部課	こども部 子育て支援課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	防犯推進事業（特殊詐欺）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 振り込め詐欺などの特殊詐欺を防止し、安全安心まちづくりを進めます。</p> <p>（事業の内容） 特殊詐欺対策機器（迷惑電話防止装置）の65歳以上の市民への無料貸与を行います。（貸出台数300台）</p>	
運用の成果	令和5年度も、貸出台数300台の運用を継続して事業実施しました。	
事業費		2,391,400円
基金から充当した額		2,391,400円
担当部課	市民協働部 自治振興課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	ふれあいのまちづくり事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市内に居住する地域の高齢者、障害者（児）及び子育て中の親子等、自立生活を行う上において支援を必要とする人々が安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支えあい、助け合い活動を、小地域で行う体制を整備することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 各地区福祉委員会を通じて、地域の参加と協力による支えあい、助け合い活動を行います。</p>
運用の成果	<p>【個別支援活動】 延べ訪問回数：40,257回 延べ訪問人数：74,147人 登録協力員数：1,360人 高齢者・高齢者世帯・障害者等を中心に、定期的な声かけ訪問や家事支援、介護支援を行いました。</p> <p>【グループ支援活動】 実施回数：2,525回 延べ参加者数：34,872人 ボランティア等関係者数：13,257人</p> <p>◆「いきいきサロン」・・・ボランティアと高齢者・障害者等が共同で活動内容を企画・運営しながら楽しい仲間づくり等を行いました。</p> <p>◆「世代間交流」・・・地域の高齢者等から昔からの遊びを教わったり、昔の生活の話聞くこと等により、子どもと高齢者等の交流を図りました。</p> <p>◆「子育てサロン」・・・子育て中の親子等が集まり、ボランティアと一緒に子育てについての交流活動や相談活動などを行いました。</p>
事業費	12,007,000円
基金から充当した額	7,099,000円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	三世代同居等支援事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） こどもを安心して産み育てられ、また、高齢者等が安心して暮らせる健康で幸せな住環境を創るために、泉佐野市内における三世代同居等の促進を図ります。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市に転入、または市内転居により親世帯と同居またはより近くに近居（同一中学校区域内または直線距離が概ね3.0km以内）する子ども（18歳以下の孫を含む）世帯に対して、転入転居費用の一部の助成を行います。</p>
運用の成果	◆助成件数 13件
事業費	1,300,000円
基金から充当した額	1,300,000円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	一般介護予防事業 健康寿命ウォーキング（委託）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 要介護状態等となることの予防又は悪化の防止及び地域における介護予防事業を実施することにより、運動器の機能向上を図り、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援することを目的とします。また、身近な地域において、気軽に参加できる健康寿命ウォーキング講習会・定例会を行うことで、市内全域での介護予防の積極的な普及啓発を行い、自主活動へつなげ、その成果として、市民の健康寿命を延伸することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 要介護になる原因の約半数を占める足と歩行の問題を解決し、健康寿命の延伸を実現するため、本市に在住する40歳以上の市民を対象に健康寿命ウォーキング（姿勢改善に特化したウォーキング方法）を地域において実施（講習会・定例会・自主活動支援）することにより、地域住民の介護予防・介護改善を図ります。</p>	
運用の成果	<p>◆令和5年度</p> <p>【講演会】8回実施 参加者数 67人</p> <p>【定例会】市内7箇所 参加者数 延べ278人</p>	
事業費		597,098円
基金から充当した額		597,098円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	高齢者入浴利用料助成事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 高齢者相互の交流機会及び外出機会の増加、広々とした公衆浴場での入浴機会を提供することにより、健康増進と交流・ふれあいを推進し、高齢者の介護予防・健康づくりを図ります。</p> <p>（事業の内容） さのぼカードを所持している市内在住の65歳以上の高齢者を対象に、市内指定施設4浴場での入浴時に現金または泉佐野地域ポイント（通称『さのぼ』）でお支払いの後、浴場利用料相当分をポイントで付与することにより助成を行います。</p>	
運用の成果	◆延べ利用人数 24,710人	
事業費		6,067,150円
基金から充当した額		6,067,150円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）	
運用事業の名称	社会福祉センター管理運営事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 高齢者相互の交流機会及び外出機会の増加、広々とした公衆浴場での入浴機会を提供することにより、健康増進と交流・ふれあいを推進し、高齢者の介護予防・健康づくりを促進するため、公衆浴場の利用者の利便性を図ります。</p> <p>（事業の内容） 利用者の利便性を考慮し、社会福祉センターから共同浴場へ無料シャトルバスを運行します。</p>	
運用の成果	◆延べ利用人数 2,422人	
事業費		1,580,515円
基金から充当した額		1,538,000円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課	
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	一般事務事業（地域共生推進課）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 住宅における高齢者の熱中症発症を予防し、高齢者の安全かつ安心な生活を支援するため、エアコンのない住宅に居住する高齢者世帯に対して、予算の範囲内において、泉佐野市高齢者世帯エアコン設置費等助成金の交付を行います。</p> <p>（事業の内容） 助成の対象となる世帯は、以下のとおりです。</p> <p>（1）本市の住民基本台帳に登録されており、かつ居住してから1年を経過した65歳以上の高齢者のみの世帯</p> <p>（2）現に居住する住宅にエアコンが設置されていない又は故障等により使用できるエアコンがない世帯</p> <p>（3）世帯員全員が市税を滞納していない世帯</p> <p>※助成金の交付額は、前条に規定する助成対象経費の10分の10の額で、6万円を限度とする。ただし、生活保護の規定によりエアコンの購入等に要する費用について扶助を受けることができる世帯を除く。</p>
運用の成果	◆助成実績件数 20件
事業費	1,240,044円
基金から充当した額	1,240,044円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	コロナ暮らし復興支援センター（委託）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） コロナ禍の影響を受けて減収し、生活困窮状態にある方への相談・手続き支援を行うため、相談支援員を配置することにより、コロナ禍の影響による生活困窮者に特化した支援を行います。</p> <p>（事業の内容） 泉佐野市立社会福祉センター内に設置する基幹型機能強化型包括支援センターに相談支援員を加配し、基幹型機能強化型支援センターのノウハウを活用して育成したうえ、コロナ特例貸付に関する相談窓口と一体運用を図ることにより、コロナ禍によって増大した生活困窮者の支援ニーズ部分を引き受けます。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度生活困窮者自立相談支援事業</p> <p>新規相談受付件数 市内合計225件のうち、相談支援員を加配した基幹型機能強化型包括支援センターにおいて、受付件数が増加している。コロナ特例貸付が令和4年9月末で申請受付終了となって以降は、償還手続きや償還免除・猶予の申請に関する支援ニーズなどが引き続き見込まれる状態にあります。</p> <p>（内訳） 基幹包括支援センターいずみさの（基幹型機能強化型包括支援センター）160件 包括支援センターしんいけ・・・・・・・・・・16件 第三中圏域包括支援センターホライズン・・・・・・・・24件 佐野中圏域包括支援センター泉ヶ丘園・・・・・・・・6件 長南中圏域包括支援センターラポート・・・・・・・・16件 日根野中圏域包括支援センターいぬなき・・・・・・・・3件</p>
事業費	14,109,700円
基金から充当した額	3,207,000円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	障害者地域生活支援事業（重度障害者タクシー事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>在宅の重度障害者に対し、タクシーの利用料金の一部を助成することにより、その者の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進に寄与し、もって重度障害者の福祉の増進を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>在宅の重度障害者に対し、申請に基づいて、タクシー初乗り運賃（1 乗車あたり最大 680 円）を助成するタクシー券を配布します。</p>
運用の成果	<p>◆令和 5 年度分については、1,034 名から申請を受け付け、令和 6 年 3 月末使用期限のチケットを 1 名につき最大 42 枚ずつ（令和 4 年度遡及分残り 18 枚＋令和 5 年度 2 枚×12 か月分）を送付しました。</p> <p>令和 5 年度中に 5,716 枚、3,464,750 円分の助成を行いました。</p> <p>令和 6 年度分についても、令和 6 年 3 月に、令和 7 年 3 月末使用期限のチケットを送付し、その後も新たに対象になった方等にチケットを交付し続けています。</p>
事業費	3,813,800円
基金から充当した額	3,813,800円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	低所得世帯価格高騰重点支援事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を特に受ける低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対し、1世帯当たり3万円を支給し、家計への負担軽減を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 令和5年度住民税非課税世帯、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯及び家計急変世帯に対して、1世帯当たり3万円を支給します。</p>
運用の成果	<p>総支給世帯：15,949世帯 総支給額：478,470,000円（15,949世帯×30,000円）</p>
事業費	515,886,181円
基金から充当した額	4,742,203円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	障害者地域生活支援事業（手話言語条例関係事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市手話言語条例 第 1 条 手話が言語であるとの認識に基づき、手話への理解の促進及び手話の普及に関する基本理念を定め、市の責務並びに市民及び事業者の役割を明らかにするとともに、手話に関する施策の基本的事項を定めることにより、障害の有無に関わらず、全ての市民がともに認め合い、支え合う地域共生社会を実現することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 条例の目的及び基本理念を達成するため、手話への理解の促進及び手話の普及に係る施策を実施します。</p>
運用の成果	<p>◆手話通訳者・要約筆記者謝金の引き上げ これまで 1 時間 1420 円と周辺市町に比べて最低額であったところを、1 時間 1800 円まで引き上げ、他市町の通訳者が本市に登録しやすい環境を整えました。</p> <p>◆手話レベルアップ講座の開講 手話奉仕員養成講座の修了者を対象とした、「手話レベルアップ講座」を開講しました。</p> <p>◆登録手話通訳者研修会の充実 市の登録手話通訳者を対象とした研修会については、講師予算を増額し、内容の充実を図りました。</p> <p>◆啓発パンフレット印刷</p> <p>◆近大マスクを手話通訳者に配布 フェイスシールドよりも防護機能が高く、口元の視認性もあるマスクを購入し、通訳依頼のうち大半を占める病院通訳の際に使用できるように、手話通訳者に配布しました。</p>
事業費	613,465円
基金から充当した額	320,230円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	低所得世帯価格高騰重点支援事業（追加）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を特に受ける低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対し、1世帯当たり10万円、18歳以下の児童がいる世帯はさらに児童数×5万円を追加支給し、家計への負担軽減を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 令和5年度住民税非課税世帯及び令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、1世帯当たり10万円、18歳以下の児童がいる世帯はさらに児童数×5万円を追加支給します。</p>
運用の成果	<p>総支給世帯 14,861世帯 総支給額 1,565,250,000円 (14,861世帯×100,000円+1,583人(児童)×50,000)</p>
事業費	1,598,322,835円
基金から充当した額	244,094,000円
担当部課	健康福祉部 地域共生推進課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生推進課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	③ともにいきるプロジェクト（福祉基金）
運用事業の名称	高齢者運転免許自主返納奨励事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>大阪府では、高齢ドライバーによる交通事故発生件数及び高齢ドライバーの死亡事故は増加傾向にあります。そこで、運転に自信のなくなった、または運転する機会の少なくなった高齢者の方が、運転免許証を自主返納しやすい環境づくりのため、高齢者運転免許自主返納奨励事業として地域ポイント「さのぼ」を進呈し、併せて「さのぼ」活用による地域経済の活性化促進を図るものです。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>運転免許証を自主返納した高齢者に地域ポイント「さのぼ」10万ポイントの進呈</p> <p>対 象 泉佐野市に住所を有する返納時70歳以上の高齢者</p> <p>対象期間 平成31年4月1日以降の自主返納</p> <p>申請期間 令和5年10月2日～11月30日</p> <p>定 員 100人（申込多数の場合は抽選）</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請件数 276件 ・ 当初付与人数 100名 ・ 追加付与人数 176人（申請者多数につき救済措置対応） ・ 合計付与人数 276人 <p>本市における高齢者免許返納者は、平成29年の事業開始当初より継続して増加傾向にあり令和5年度までに1,500名を超える方が自主返納されました。加齢に伴う身体機能低下等によって運転に不安を感じる高齢者ドライバーにとって、自主返納を考えるきっかけとなり、交通安全の啓発につながっているものと思われます。</p> <p>引き続き、高齢者ドライバーが急激に増える状況下、高齢者ドライバーによる交通事故を更に減少させるため、運転に自信をなくしたり、運転する機会の少なくなった高齢者の方が、運転免許証を自主返納しやすい環境づくりのために、本事業を継続したいと考えています。</p>
事業費	27,600,000円
基金から充当した額	27,600,000円
担当部課	都市整備部 道路公園課課
基金所管部課	健康福祉部 地域共生福祉課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

<p>ご指定の使途</p>	<p>④人づくりプロジェクト（国際交流振興基金）</p>
<p>運用事業の名称</p>	<p>外国人労働者受入環境整備事業（外国人食堂）</p>
<p>運用事業の概要</p>	<p>（事業の目的） 日本で慣れない生活を送る外国人留学生等を対象に無料で食事を振る舞う「外国人食堂」を開催し、コロナ禍で経済的困窮と孤立を深めた人たちを支援するとともに外国人留学生等同士が交流を深め、繋がれる拠り所となることを目指します。</p> <p>また、食事を振る舞うだけでなく、交流イベントを行い、留学生等が楽しく馴染みやすい交流の場づくりや日本語学習や外国人雇用に意欲的な本市を中心とした企業や事業所の交流説明会を通して、留学生等の泉佐野市における就労意欲や生活への興味を喚起します。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人食堂業務
<p>運用の成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> 外国人食堂開催回数：3回 外国人食堂参加人数：241人 
<p>事業費</p>	<p>3,562,966円</p>
<p>基金から充当した額</p>	<p>3,562,966円</p>
<p>担当部課</p>	<p>生活産業部まちの活性課</p>
<p>基金所管部課</p>	<p>生活産業部まちの活性課</p>

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	④人づくりプロジェクト（国際交流振興基金）
運用事業の名称	国際交流推進事業（学校教育課）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姉妹都市・友好都市との交流を行います。 ・英語教育の推進を行います。 <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコーストマラソンへのランナーの派遣を行います。 ・オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコースト市への生徒の派遣を行います。
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>1 姉妹都市・友好都市との交流 （マラソン大会への市民ランナー派遣） オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコーストマラソンへ市民ランナー派遣 期間：8月9日～8月14日（6日間） 派遣人数：3名（市民ランナー男女各1名・職員ランナー1名）</p> <p>2 英語教育推進生徒派遣事業 オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコースト市への生徒派遣 期間：7月31日～8月7日（8日間） 派遣人数：11名（生徒10名・教員1名）</p>
事業費	6,012,555円
基金から充当した額	6,012,555円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	④人づくりプロジェクト（国際交流振興基金）
運用事業の名称	海外派遣（青少年海外研修）事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 青少年の育成を行います。</p> <p>（事業の内容） オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコーストへの青少年の派遣を行います。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>1 青少年海外研修</p> <p>（1）派遣先 オーストラリア・クイーンズランド州・サンシャインコースト（レクシス・イングリッシュ・サンシャインコースト）</p> <p>（2）期間 7月31日～8月16日（17日間）</p> <p>（3）派遣者数 12名（青少年10名・職員2名）</p> <p>2 事前研修</p> <p>（1）期間 6月4日（日）～7月16日（日）までの毎週日曜日の7日間</p> <p>（2）回数 ア 英会話レッスン 9回 イ 生活セミナー 3回 ウ 日本文化紹介 7回</p> <p>3 事後研修</p> <p>（1）日時 9月3日（日）</p> <p>（2）参加者数 19名（青少年10名・生徒10名・職員1名・教員2名）</p> <p>4 帰国報告会</p> <p>（1）日時 9月23日（土・祝）</p> <p>（2）参加者数 23名（青少年10名・生徒9名・職員1名・教員2名）</p>
事業費	7,009,454円
基金から充当した額	7,009,454円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

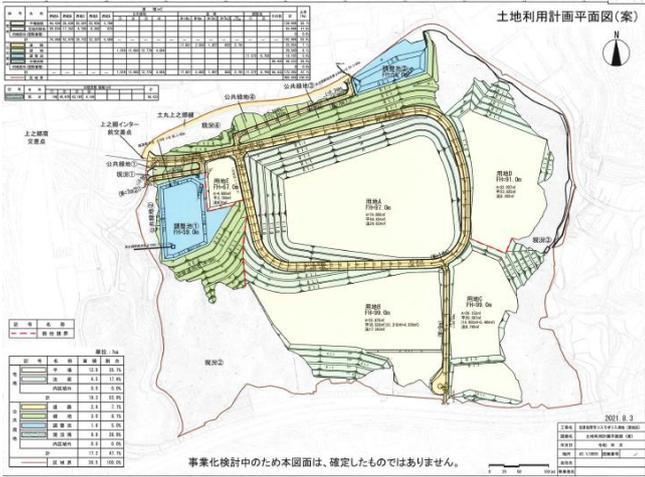
令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	④人づくりプロジェクト（国際交流振興基金）	
運用事業の名称	国際交流推進事業（自治振興課）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の迎都（げいと）として、海外の友好都市との交流を推進します。 市民の国際化啓発および在住外国人支援を行います。 <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外の友好提携都市等との交流事業の実施をします。 多文化共生に関わる事業について、国際交流団体への事業委託を行います。 泉佐野市グローバル人材育成支援金の交付を行います。 	
運用の成果	<p>◆海外の友好提携都市との交流事業の実施</p> <p>（1）友好提携都市との交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア. 各都市への友好訪問団派遣 イ. 各都市からの友好訪問団受入 ウ. ウガンダ共和国グル市への救急車両寄贈 エ. 韓国大邱市寿城区との友好都市提携調印 <p>（2）その他友好交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ア. モンゴル秋祭り開催支援（大阪市内） イ. 友好関係都市への訪問（中国重慶市武隆区、アメリカ・デリーシティ） <p>◆多文化共生に関わる事業について、国際交流団体への事業委託 （NPO 法人泉佐野地球交流協会への委託事業等）</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際交流イベント事業 日本語学習支援事業 多文化共生に関する事業 新型コロナウイルス感染症に伴う在住外国人支援 <p>◆泉佐野市グローバル人材育成支援金 泉佐野市グローバル人材育成支援金の交付</p>	
事業費		24,422,546円
基金から充当した額		24,422,546円
担当部課	市民協働部 自治振興課	
基金所管部課	市民協働部 自治振興課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	企業誘致事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） おもてなし条例 観光客に対する心のこもったおもてなしによる観光振興の推進及び受入環境の整備に必要な施策を講じ、泉佐野市への来訪及び滞在を促進し、また、宿泊施設を設置する事業者に対して奨励措置を講ずることにより、観光旅客の宿泊施設を確保し、それに伴う雇用機会の創出を図ることで、地域経済の活性化と市民福祉の向上に資することを目的としています。</p> <p>（事業の内容） 交通の利便性といった地域の強みを情報発信し、条例に従って奨励金を交付することで市域への企業誘致を行います。</p>
運用の成果	<p>りんくうタウン駅及び泉佐野駅の周辺に各1件ずつ、ホテルを誘致し、コロナ禍を経て開業することができた。これにより、観光旅客の宿泊施設を確保し、それに伴う雇用機会の創出を図ることで、地域経済の活性化と市民福祉の向上に資することができた。</p>
事業費	167,167,000円
基金から充当した額	167,167,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	企業誘致事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野丘陵地区（旧泉佐野コスモポリス用地）の未整備部分を産業集積用地化することで、新たな産業拠点の形成を図ります。</p> <p>（事業の内容） 産業拠点形成のための事業化の検討を進めています。</p>
運用の成果	<p>新たな産業拠点の形成に向けて、泉佐野丘陵地区における土地区画整理事業について、土地利用計画図（案）等を作成し、事業成立性の検討を行いました。</p> <p style="text-align: center;">【位置図】</p>  <p style="text-align: center;">【土地利用計画検討案（東地区）】</p> 
事業費	47,091,000円
基金から充当した額	47,091,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	国際観光産業振興事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 交流人口及び関係人口の創出となる都市魅力創造に繋がる新たな MICE コンテンツとして、eスポーツの取組みを行っています。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・e スタジアム泉佐野の施設整備、管理・運営 ・大会・イベントの実施 など
運用の成果	<p>◆施設来場者数 9,555 名</p> <p>◆開催イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・e スポーツキャンプ ・Pe-Sports fes23 ・e スポーツクリエイターアカデミー2024 春 <p>など他多数イベントを実施しました。</p>
事業費	148,020,000円
基金から充当した額	26,428,554円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	国際観光産業振興事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>一般的にMICEでは通常の観光客に比べて一人あたりの支出が大きく、開催地への経済波及効果が大きいため、MICEを誘致・開催支援することで、市域内の観光関連をはじめとした各種事業者の経済の活性化と、本市のシティプロモーションに寄与し、それに伴う新たな雇用の創出等を図ることを目的としています。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>MICE誘致のための各種商談会への出展・プロモーション活動、エリアでMICEを誘致するためのネットワーク組織「KIXりんくうエリアMICE」の活動及び運営、マーケティング調査、助成金制度による開催主催者への開催支援、経済波及効果の調査等を実施します。</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆商談会・展示会への出展の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・VISIT JAPAN TRAVEL MICE MART2023 ・ツーリズムEXPO ジャパン 2023 ・第33回国際MICEエキスポ2024 ◆MICE誘致のための企業訪問等 ◆誘致活動によるMICE開催決定件数：1件 ◆開催助成金による開催主催者支援件数：3件
事業費	2,885,708円
基金から充当した額	2,885,708円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	成長戦略事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>カレーは多くの国・文化圏で定着している料理であることから、「カレーの街」として認知される可能性を図り、市域へのさらなる誘客及び恋人の聖地回遊促進を目的としてカレーサミットを実施しました。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>「IZUMISANO カレーサミット 2024」の開催</p>	
運用の成果	<p>◆開催内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カレー15店舗（市内8店舗・市外7店舗） ・スイーツ4店舗 ・物販ブース、マルシェブース、古本市 ・ステージ演出（地元団体によるパフォーマンス） ・ゆるキャラグリーティング ・じゃんけん大会 <p>◆開催日</p> <p>令和6年3月9日（土）～3月10日（日）</p> <p>◆場所</p> <p>あさひ賃貸 りんくうステージ・りんくうアイスパーク芝生広場</p> <p>◆参加者数</p> <p>約4,300名（2日間合計）</p>	
事業費		6,113,788円
基金から充当した額		2,145,000円
担当部課	成長戦略室 おもてなし課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	観光振興事業（りんくうまち処運営）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 観光案内所を設置し、訪日外国人旅行者をはじめとする来訪者にホスピタリティを提供することにより、市への満足度向上を図るとともに、観光案内所「まち処」を核としたインバウンド観光の拠点づくりを行うことで、地域経済の活性化に資することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 観光案内所（りんくうまち処）の運営</p>	
運用の成果	<p>◆観光交流プラザ「りんくうまち処」 利用者数：111,451人（日本人26,982人、外国人84,469人） 特産品等売上金額：24,554,173円</p> 	
事業費	18,629,989円	
基金から充当した額	18,629,989円	
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	観光振興事業（キャラクター管理運営）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市公式キャラクター「イヌナキン」による市の認知度向上とイメージアップを図り、地域の活性化と郷土愛の促進に寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 市公式キャラクター「イヌナキン」の着ぐるみ維持管理、イベント等への出演、公式グッズの製作・販売等を行います。</p>	
運用の成果	<p>◆イベント出演 （ご当地キャラ成田詣、世界キャラクターさみっと in 羽生など）</p> <p>◆着ぐるみの管理 （貸出、修繕など）</p> <p>◆グッズ製作、販売 （ミニぬいぐるみ、マグカップ、イヌナキンキーホルダー、Tシャツなど）</p> <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費		9,405,002円
基金から充当した額		6,105,002円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	観光振興事業（シェアサイクル利用促進事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 二次交通の拡充が課題である泉佐野市域に持続可能な社会づくりに寄与するシェアサイクルを導入することで、泉佐野市の魅力向上、ひいては地域経済の活性化の促進に寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 専用アプリに登録することで、専用駐輪ポート間で自由に乗り降りすることができる次世代シェアサイクルサービスの導入を行います。</p>
運用の成果	<p>◆ポート設置場所：OMO 関西空港 by 星野リゾート、変なホテル、 関西エアポートワシントンホテル、 りんくうプレミアム・アウトレット、 泉佐野パレード（イル・サローネ泉佐野店）、 日根野駅前ポート、 吉見ノ里駅前広場ポート（田尻町）</p> <p>◆利用者数：1,140人</p> 
事業費	5,051,750円
基金から充当した額	5,051,750円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	関空立国デスティネーション化事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 関空の対岸という地理的優位性と交通利便性の強みを活かしたエリアの魅力創出による観光客の目的地化と周辺地域への出発地、あるいは中継地としての機能強化を図り、観光ハブ都市の形成を目指します。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> • Destination 化推進事業 〔主な業務〕 着地型観光の推進 • ガストロノミーツーリズム構築事業 〔主な業務〕 広域周遊ルートの構築・全国物産フェア運営等 • インバウンド受入環境整備強化事業 〔主な業務〕 QRトランスレーターの拡充 • 観光案内所（泉佐野まち処）の運営事業
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆全国物産フェア運営業務 実施日：令和5年9月2日（土） 場所：りんくう野外文化音楽堂及びりんくうアイスパーク 来場者数：3,448人（※泉佐野郷土芸能の集いと同時開催） 消費額（総売上）：3,122,600円 出店数：28店舗 ◆多言語案内環境整備業務 QRトランスレーター（QRコードによる多言語表示サービス）の整備 ◆フードツーリズム推進業務 地元食材をPRしたイベント等の開催 ◆ローカルツアー等販売拠点整備（泉佐野まち処）運営業務 観光おもてなしプラザ「泉佐野まち処」 利用者数：16,716人（日本人16,242人、外国人474人） 特産品等売上金額：3,807,775円 

	<p>◆滞在コンテンツ造成実証事業企画運営等業務 観光客の増加及び市内での長期化を目指し、「犬コミュニティ」と「ペットツーリズム」のポテンシャルを探る官民連携企業の実証事業の実施をしました。 実施日：令和5年10月21日（土）、10月22日（日） 場所：りんくうプレミアム・アウトレット 参加人数：328名</p>
事業費	57,970,000円
基金から充当した額	28,785,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	観光振興事業（市制75周年記念競走事業）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 大阪府都市ポートルース企業団の構成市として、ポートルースを主催し、収益金を行政運営に活用しているため、泉佐野市制75周年及びBTSりんくう開設11周年を記念した事業を実施することで市のPRに寄与します。</p> <p>（事業の内容） 記念レースの優勝者等への副賞の提供 特産品の販売等 開催期間：令和5年12月8日（金）～12月11日（月） 場所：住之江ポートルース場</p>	
運用の成果	<p>◆売上額：27,030円</p> 	
事業費		2,000,000円
基金から充当した額		2,000,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	泉州タオルプロモーション事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>日本のタオル発祥の地である本市において、業界等と連携して「泉州タオル」の知名度向上、産量拡大等を推進することにより国内生産量「日本一」をめざし、地域の活性化に寄与することを目的とします。</p> <p>原材料費や燃料費等の価格高騰の影響で、タオル製造コストが急激に上昇していることから、特に燃料費の負担が増大している後晒事業者へ市から補助金を支給することで、タオル価格への費用転嫁を防ぎ、タオル業界全体を安定させることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>業界等と連携し「泉州タオル」の認知度向上に向けたプロモーション活動を実施 泉佐野市産業経済振興事業補助金の交付を行います。</p>
運用の成果	<p>新ブランド「水と ともに 生きる 泉州タオル」のブランドブック、カタログの作成・配布などによるプロモーション事業の実施やタオルバザールの実施による販売促進活動の実施をしました。また、大阪タオル振興協議会に泉佐野市産業経済振興事業補助金の交付を行いました。</p>
事業費	6,096,494 円
基金から充当した額	6,096,494 円
担当部課	生活産業部まちの活性課
基金所管部課	生活産業部まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	就職氷河期就労支援事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>終了氷河期世代への就労支援を伴走型で実施する。</p> <p>中年層に差し掛かった同世代の方々への効果的な施策として、「稼ぎながら」の就労体験に重点を置いた就労支援を行います。また、就労体験の分野を、農業、地場産業、福祉サービスといった地域において将来的に人材不足が見込まれる分野とし、地域における課題を複合的に解決することを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>◆対象者へのアウトリーチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代に該当し、就労に何等かの課題を抱える方の把握・捕捉 ・就労相談、適職診断、キャリアコンサルティング <p>◆就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対人スキル、パソコン等の基礎的なスキルアップ、専門スキル等の習得支援 ・就労準備支援 ・就職支援（企業とのマッチング等） <p>◆就労体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業、地場産業、介護福祉といった分野における就労体験を行いました。なお、本事業の対象者が、就職氷河期世代であるということを踏まえ、「稼ぎながら（※）」の就労体験・就労準備を実施しました。（※受入企業等の負担とし、参加者への手当ては本事業の対象外とする。） ・就労体験の受入先企業の開発・調整
運用の成果	<p>就労になんらかの困難を抱えている就職氷河期世代の方に対する就労支援</p> <p>支援対象者 84名</p> <p>就業者数 18名</p>
事業費	29,422,793円
基金から充当した額	7,355,699円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	空き店舗等活用型新事業創出支援事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 増加傾向にある市内の空き店舗等を活用して、新たな事業展開の活動拠点として利活用することを促すとともに、創業準備からその後のフォローまでの様々な段階に応じた支援の充実により、関係人口の拡大、地域経済の活性化に寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き店舗等活用型新事業創出支援に関する業務 ・ 空き店舗等活用型新事業創出支援に係るサポート業務 ・ 遊休不動産利活用セミナー開催業務 	
運用の成果	<p>空き店舗等活用型新事業創出支援補助金 採択件数：8件 遊休不動産利活用セミナー 参加者数：22名</p> <div data-bbox="925 1008 1420 1747" style="text-align: right;">  </div>	
事業費	24,104,187円	
基金から充当した額	24,104,187円	
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

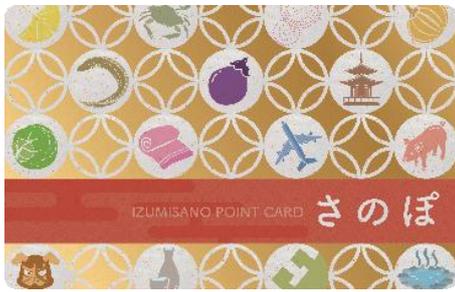
令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	商工業振興事業（地域一体型オープンファクトリー企画運営業務）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内企業のものづくりの現場等を公開し、来場者にその価値を体験してもらう。開催にあたっては、企業単独ではなく、普段は関わることのない人材の参画を促し、地域が一体となってオープンファクトリーに取り組むことで、地域づくりの鍵となる人物を発掘するとともに、業種・立場を超えた良好なコミュニティづくりにつなげることを目的とします。</p> <p>また、本市のものづくり事業者のイメージの向上及び集客による地域経済の活性化を図るため、市内のものづくり事業者に対し、見学者及び体験者を受け入れるための環境整備にかかる経費の一部の補助を行うことを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域一体型オープンファクトリー企画業務 ・参加企業・イベント運営スタッフ募集業務 ・参加企業やイベント運営スタッフへの対応業務 ・広報、イベント運営業務 ・泉佐野市オープンファクトリー推進事業補助金の交付 	
運用の成果	<p>泉州オープンファクトリー</p> <p>参加企業：39社</p> <p>参加者：訳1,100名</p> <p>オープンファクトリー推進事業補助金</p> <p>補助金交付事業者：12社</p>	 <p>泉州オープンファクトリーとは？</p> <p>ものづくり企業が工場や技術を一般公開することにより、地域社会と企業の相互にイノベーションを創出する取り組み</p> <p>メリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域における認知度の拡大 ✓ インタープロフタイジング ✓ 商品・技術の新価値発見と創造 <p>募集要項 参加費 参加申し込みフォーム</p> <p>楽しみながら自社らしく技術と製品とノウハウを発信したい企業様大募集！</p> <p>参加企業募集</p> <p>申込締切日：8月19日（木）</p>
事業費		6,566,300円
基金から充当した額		6,566,300円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	職業生活における女性活躍推進事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内に在住する女性を中心に、女性の職業生活における社会進出を推進することと、地域内経済の活性化に寄与するため、プチ起業「小商い」という働き方に加え、就業などの雇用としての働き方も含めた社会進出のサポートを行うことだけでなく、女性同士のつながりにより、女性特有の悩みなどをお互いが共有し、その悩み等を解決につなげる場（コミュニティ）を提供することで、安心して女性が出社して働き、活躍できる機運を高めることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップの実施 ・コーチング実施 ・コミュニティ形成支援業務
運用の成果	<p>◆ワークショップ</p> <p>（1）開催回数 13回</p> <p>内訳 ミライのシナリオ～好きなことを「しごと」にするワークショップ～全5回</p> <p>なりわいテーブル 全5回</p> <p>女性のためのパラレルキャリアLABO 全3回</p> <p>（2）参加人数 23名</p> <p>◆コーチング業務</p> <p>上記のワークショップの参加者を中心として、相談を常時受け付け</p> <p>◆コミュニティ形成業務</p> <p>上記のワークショップの参加者を中心として、コミュニティを立ち上げ</p>
事業費	10,329,000円
基金から充当した額	10,329,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	商工業振興事業（地域ポイント「さのぼ」運営事業）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域ポイントである「さのぼ」を活用し、地域経済圏を構築し地域経済の活性化を図るとともに、市の各種施策を推進します。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さのぼカード管理運営業務 ・さのぼ加盟店管理運営業務 ・さのぼシステム・端末管理運営業務 ・さのぼポイント管理運営業務 	
運用の成果	<p>◆加盟店数 令和4年度末時点の243店舗から324店舗に増加</p> <p>◆カード会員数 令和4年度末時点の85,824人から104,591人に増加</p> <p>◆さのぼによる購買金額 2,743,688,852円</p> <p>◆加盟店での進呈ポイント 27,537,059ポイント</p> 	
事業費		32,814,037円
基金から充当した額		32,814,037円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	キャッシュレス消費喚起対策事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ消費を喚起し、市域経済を活性化させるとともに、原油価格や物価高騰等の影響を受けている市内店舗を支援することを目的とし、地域ポイントである「さのぼ」を活用した還元キャンペーンを実施します。</p> <p>（事業の内容） さのぼ加盟店で、購入を行う際、さのぼカードを提示することでキャンペーン期間中のお買上金額（ポイント利用分を除く）の50%（付与上限 10,000 ポイント）を付与します。</p>	
運用の成果	<p>◆さのぼ超プレミアムポイント還元祭 付与対象者 41,354 人 付与総額 224,371,122 ポイント</p> <p>◆さのぼ会員 10 万人！突破 還元キャンペーン 付与対象者 27,637 人 付与総額 159,357,642 ポイント</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>	
事業費		298,291,782円
基金から充当した額		298,291,782円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	新たな生活様式推進事業（フリーランス移住促進実証事業）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>首都圏等に在住のフリーランスで起業をしたい人材に、本市へ体験移住をしてもらい、市内にあるコワーキングスペースや空き家（古民家）等を拠点に、IT・動画制作等のスキルアップや起業のためのセミナーを開催し、同じ志を持つ起業希望者との交流を促すことで、起業への後押しを行うとともに、移住希望者に対する情報提供にも取り組み、フリーランスの移住につなげます。</p> <p>また、デジタルデジタル化に悩む市内中小企業等とのマッチングのためのイベントやセミナーを開催することにより、フリーランスの新規参入やスキルアップ、顧客獲得の機会を創出するとともに、それぞれの企業に即したデジタル化を支援し、地域 DX をボトムアップ型で推し進めることで、地域活性化に寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フリーランス養成講座の実施 ・イベントやセミナーの実施 	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆動画制作合宿3回 参加：24名（内、移住者5名） ◆Webプログラミング合宿3回 参加：16名（内、移住者2名） ◆ライティング合宿2回 参加：10名（内、移住者2名） 	
事業費	11,400,000円	
基金から充当した額	11,400,000円	
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	地域商業複合化推進事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>「つばさ通り商店街」を含む周境界隈全体のエリア（さの町場）の日常生活の場を「まちやど」と見立てて、ショッピング・飲食・美容・体験スペースなどの滞在型・週型事業を形成することで、コミュニティ形成の場となる持続可能な商店街の再生・活性化を目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>地域商業複合化推進事業補助金の交付を行います。</p>
運用の成果	<p>地域商業複合化推進事業補助金</p> <p>補助事業者：一般社団法人バリュー・リノベーションズ・さの</p> <p>◆遊休不動産利活用セミナーやリノベーション実践塾の開催（2回）</p> <p style="padding-left: 20px;">参加者：31名</p> <p>◆ウォールアートイベントの開催（2回）</p> <p style="padding-left: 20px;">参加者：128名</p> <p>◆週末マーケットの実施（つむぎやオープンマルシェ：4回）</p> <p style="padding-left: 20px;">来場者：2,800名</p>
事業費	11,113,565円
基金から充当した額	10,402,745円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	外国人労働者受入環境整備事業 （外国就労者受入サポート事業・在留外国人地域交流支援事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>外国人材の受入れ等に関する一元的相談窓口を市内に設置し、在留資格等の手続きや雇用・労務管理など市内企業の個別相談に應えるとともに、特定技能をはじめとする各種制度や手続き等について周知を図ることで、市内企業における外国人材の適正かつ円滑な受入れに向けた取り組みを支援します。</p> <p>また、外国人材のコミュニティ形成を支援するとともに、地域住民と外国人材の交流を促進することで、市内企業のニーズに応じた外国人材が、地域社会の重要な構成員として、長期にわたり活躍でき、暮らせる地域社会をつくっていくことを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国就労者等相談窓口運営 ・外国人材受入企業のサポート業務 ・地域交流支援業務
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・外国就労者等相談者数：984名 ・外国人材受入企業相談件数：177社 ・地域交流イベント参加者数：1,300名
事業費	24,828,958円
基金から充当した額	14,828,958円
担当部課	生活産業部まちの活性課
基金所管部課	生活産業部まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）	
運用事業の名称	地域就労支援事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>幅広い就業機会の創出のため、若年層や子育て世代等の多様な人材が、隙間時間を活用して1日もしくは数時間単位の就業を可能とする環境整備を行うことで、誰もが柔軟に働ける地域社会の実現を図り、生産年齢人口を増やすとともに、若年層の市外流出抑制や地域企業の人材不足の解消を目指します。</p> <p>具体的には、デジタル技術を活用した1日単位で就業可能な雇用マッチングアプリを構築し、柔軟な働き方を求める求職者と、人材確保や業務効率化を求める市内企業を繋ぎ、企業の業務効率の改善、柔軟な働き方による自己実現、市民所得の向上、関係人口及び定住人口の増加を目指します。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体管理サイトの構築(データ分析) ・求職者向け専用WEBサイトの構築 ・市内企業向け専用WEBサイトの構築 ・広告宣伝に係る業務 	
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・登録者数：2,681名 ・登録事業所数：119事業所 ・応募件数：7,707件 ・採用件数：2,302件 	
事業費	13,420,000円	
基金から充当した額	7,529,000円	
担当部課	生活産業部まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部まちの活性課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	新たな生活様式推進事業（泉佐野市ローカルインターン事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>首都圏域の大学生を主とする若者を呼び込み、本市での職業体験や地域体験を実施する中で、地域や地域産業のさらなる魅力を発見してもらい、その魅力を広く発信してもらうことで、交流・関係人口の拡大と、就業促進や将来的な移住・定住促進を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生等の募集や参加学生等の派遣 ・ローカルインターン実施に係る企画提案 ・首都圏における本市の特産品等を活用したワークショップの開催
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域交流イベント 参加者：20名 ◆ローカルインターン（2回） 参加者：19名 ◆活動報告会 参加者：10名
事業費	2,320,900円
基金から充当した額	2,320,900円
担当部課	生活産業部 まちの活性課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	まちづくり推進事業内移住支援金
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市内への移住・定住の促進及び本市内企業等における高度人材をはじめとする人手不足の解消することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 東京圏から泉佐野市に移住し、かつ泉佐野市内で就業又は起業等した者に対して支援をします。</p>
運用の成果	<p>申請のあった 1 件について移住支援金を交付したことで、地域経済の活性化につながりました。</p>
事業費	10,000,000円
基金から充当した額	400,000円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	まちづくり推進事業内観光再始動業務委託
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 新規性が高く特別な体験コンテンツ・イベント等の創出や体験コンテンツの高付加価値等のコンテンツ造成について、販路開拓まで一貫した支援をすることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 「規模 3,000 名以上の体験コンテンツ・イベント等支援事業」及び「高付加価値化支援事業」に対して支援します。</p>
運用の成果	<p>「”世界に一番近い”海の恵みと日本文化の聖地～泉州 3 市で”いのち輝く”唯一無二の日本体験を！」</p> <p>泉州 3 市（泉佐野市、阪南市、岸和田市）の持つ歴史文化自然資源を活用した着地コンテンツ造成と磨き上げにより、泉州地域の認知度向上につながりました。</p>
事業費	18,000,000円
基金から充当した額	500,000円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	まちづくり推進事業内移住支援金
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市内への移住・定住の促進及び本市内企業等における高度人材をはじめとする人手不足の解消することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 東京圏から泉佐野市に移住し、かつ泉佐野市内で就業又は起業等した者に対して支援をします。</p>
運用の成果	<p>申請のあった1件について移住支援金を交付したことで、地域経済の活性化につながりました。</p>
事業費	10,000,000円
基金から充当した額	400,000円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	まちづくり推進事業内観光再始動業務委託
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 新規性が高く特別な体験コンテンツ・イベント等の創出や体験コンテンツの高付加価値等のコンテンツ造成について、販路開拓まで一貫した支援をすることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 「規模 3,000 名以上の体験コンテンツ・イベント等支援事業」及び「高付加価値化支援事業」に対して支援を行います。</p>
運用の成果	<p>「”世界に一番近い”海の恵みと日本文化の聖地～泉州 3 市で”いのち輝く”唯一無二の日本体験を！」</p> <p>泉州 3 市（泉佐野市、阪南市、岸和田市）の持つ歴史文化自然資源を活用した着地コンテンツ造成と磨き上げにより、泉州地域の認知度向上につながりました。</p>
事業費	18,000,000円
基金から充当した額	500,000円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	住宅総合助成事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市が一定の助成を行うことにより、定住の促進をはじめ本市への移住を促進するほか、市場における中古住宅の流通を促進するとともに、泉佐野市地域ポイント事業を通じて、本市の活力に満ちた持続的な発展、及び地域経済の活性化に資することを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>【住宅総合助成事業】</p> <p>個人が泉佐野市内で住宅を建て替える場合や、新築住宅を購入する場合、また、「泉佐野市空き家バンク」に登録された中古住宅を購入または賃借する場合に、泉佐野ポイントカード（さのぼ）に地域ポイントの付与を行います。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度住宅総合助成事業の実績結果は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請件数 334件のうち基金充当件数は323件。 <p>◆この結果、泉佐野市に定住移住が促進され、また地域ポイントの利用により地域経済の活性化に資することができました。</p> <p>◆引き続き、定住移住促進、本誌の活力に満ちた持続的な発展、及び地域経済の活性化に資するよう定住移住促進事業を実施します。</p>
事業費	83,500,000円
基金から充当した額	80,900,000円
担当部課	都市整備部 都市計画課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	農業振興補助事業（農業祭補助金）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野産農作物の PR と地域に根付いた「食育」を推進するための情報発信を行い、生産者と消費者の交流を促進することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 農業祭（令和5年12月2日）の開催 主催 農林水産課 大阪泉州農業協同組合</p>
運用の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 泉佐野産農産物品評会（12月1日） ・ 農産物品評会・生活工夫展の展示、野菜の即売会 ・ エコ農産物のPR・タオルの販売・農業機械等の展示販売 ・ ひねのこども園による合奏、よさこい等イベント ・ 特産品相互取扱協定市による特産品PR・販売（11市） <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;">   </div> <p>農業祭に多くの市民が来場し、生産者と消費者の交流を通じて、安心・安全な泉佐野産農産物をPRし、農業の振興を図りました。</p>
事業費	1,000,000円
基金から充当した額	1,000,000円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	農業振興補助事業（果樹経営支援対策事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 新たに果樹経営に取り組む農業者を支援し、泉佐野市における果樹経営の規模を拡大することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 果樹経営に関して必要な初期投資費用のうち、苗木購入費等の施設整備費用についての補助を行います。</p>
運用の成果	<p>新たに果樹経営に取り組む農業者に対し、不安定な経営初期の農業者の経営安定を図るために果樹経営に関して必要な苗木の購入、設備新設費用等の支援を行いました。（1件）</p>
事業費	939,000円
基金から充当した額	939,000円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	漁業振興事業（漁業振興対策事業補助金）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 佐野漁港（泉佐野・北中）及び青空市場を中核とするフィッシャーマンズ・ワーフの活性化と周辺地域経済の振興を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィッシャーマンズ・ワーフ及び周辺の防犯と交通安全対策 ・環境衛生対策・新型コロナウイルス感染症への環境衛生対策 ・青空市場前の駐車場の整備 <p>事業主体 ミニポートピアりんくう周辺対策協議会</p>
運用の成果	<p>防犯・交通安全対策・新型コロナウイルス感染防止対策をすることにより、フィッシャーマンズ・ワーフの健全で安全な周辺環境の維持を図り、その活性化と周辺地域経済の振興に寄与することができました。また、青空市場前駐車場の老朽化したフェンス及び駐車スペースを整備し、交通対策を講じることができました。</p>
事業費	9,000,000円
基金から充当した額	9,000,000円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	漁業振興事業（漁業振興対策事業補助金）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 高値で取引されているアカガイ、ウマズラハギを放流し大阪湾での増殖、維持を図ることにより漁業経営の安定を確保します。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 赤貝の放流 1,744.8kg ・ ウマズラハギの放流 300尾
運用の成果	<p>赤貝、ウマズラハギの放流事業は R5年度から実施したもので、未だ直接的な成果は上がってはいませんが、ウマズラハギは回遊範囲が狭く、赤貝についても成長が見込めます。また、赤貝については一定以上のサイズで「げんこつ赤貝」としてブランド化を目指しています。</p>
事業費	948,056円
基金から充当した額	948,056円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和 4 年度泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	農業用施設維持管理事業 （きらめく水と緑のふれあい環境基金分）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 農業用施設の適正な維持管理を促し農業生産の安定化を図るとともに、ため池を農業用施設として活かしつつ、ゆとりの空間として地域社会にも貴重な環境資源として市民にも提供し、コミュニティの活性化を図ります。</p> <p>（事業の内容） 貝の池、新滝の池、大細利池をため池オアシスとして、草刈り、ゴミ収集、トイレ清掃、修繕等の日常管理を行います。</p> <p>※平成 29 年 3 月 31 日付で「泉佐野市きらめく水と緑のふれあい環境基金」を廃止し、地域経済振興基金に統合したものです。</p>
運用の成果	<p>貝の池、新滝の池、大細利池をため池オアシスとして、草刈り、ゴミ収集、トイレ清掃、修繕等の日常管理を行うことにより、多くの市民に利用してもらい、コミュニティの活性化を図りました。</p>
事業費	4,228,578円
基金から充当した額	4,228,578円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度泉佐野市ふるさと応援寄附金運用実績報告書

ご指定の用途	⑤にぎわいづくりプロジェクト（地域経済振興基金）
運用事業の名称	泉佐野産普及促進事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「特産品相互取扱協定」を締結し、自治体間で相互に特産品を情報発信し、PR活動や販路拡大に努めます。 ・泉佐野で収穫された地場野菜や魚介類の食材を活用し、泉佐野産のブランド化と6次産業化の促進を図り、特産品の普及促進を行います。 <p>（事業の内容）</p> <p>「特産品相互取扱協定市へのイベントにかかる費用（旅費、特産品等）・地場産食材普及促進業務」</p>
運用の成果	<p>特産品相互取扱協定締結自治体 令和5年度末 48市 イベント 令和5年度30市</p> <p>◆地場産食材普及促進業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ホテル日航関西空港」他3店の有名シェフ4人が泉佐野産（もん）の泉州水なす、松波キャベツを食材にした料理レシピを作成しました。また、「ホテル日航関西空港」では、ホテル内のレストラン『ザ・ブラスリー』でレシピ料理を提供しました。 ・ラジオ放送で4人のシェフが出演し、泉佐野産食材の良さを熱く語りPRしました。 ・外食産業雑誌での冬場の泉州水なすのPRをしました。 ・泉佐野市のHPで新作料理レシピ掲載し、泉佐野産（もん）を広くPRを行いました。 <p>泉佐野産の食材を多方面でPRし、生産者の生産意欲の向上と経営安定化、泉佐野産の普及促進に努めました。</p>
事業費	10,458,360円
基金から充当した額	10,458,360円
担当部課	生活産業部 農林水産課
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課

令和4年度泉佐野市ふるさと応援寄附金年度 運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興基金）
運用事業の名称	絵てがみコンクール全国大会 作品展運営等業務委託事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市の特産品であるタオルを使った筆で描いた絵てがみコンクールを開催し、作品募集・審査から表彰・作品展示を行いました。</p> <p>（事業の内容） 全国タオル筆で描く絵てがみコンクール運営業務の委託を行います。</p>
運用の成果	<p>◆生涯学習センター運営事業 絵てがみコンクール全国大会・作品展運営等業務委託料 3,006,565円</p> <p>2023年10月1日～11月30日 絵てがみ作品を募集受付 応募総数 総数 1,566点</p> <p>2023年12月に審査を行い、入賞作品を選出</p> <p>2024年3月20日～24日 エブノ泉の森ホールギャラリーにて 作品展を開催</p> <p>2024年3月23日 入賞者の表彰式と交流会を開催</p> 
事業費	3,006,565円
運用した寄附金額	3,006,565円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度泉佐野市ふるさと応援寄附金年度 運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興基金）
運用事業の名称	伝統文化継承事業（泉佐野将棋大会運営事業）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 古くから日本の伝統文化として親しまれてきた将棋は、子供から高齢者まで多くの愛好家がいる。泉佐野市では、全国のアマチュア棋士が参加する大会を実施し、対局を通じた交流をはかることで将棋文化の向上・発展に寄与することを目的に平成28年から開催しています。</p> <p>（事業の内容） 令和5年2月4日（日）開催の「全日本アマチュア将棋最強戦 IN 泉佐野」の運営を委託します。</p>
運用の成果	<p>◆生涯学習センター運営事業 泉佐野将棋大会運営委託料 1,991,000円</p> <p>会 場 エブノ泉の森ホール 参加者 273名（一般の部199名 小中学生の部74名）</p> <p>一般の部は、階級に合わせた4つのグループに分かれて対局し、優勝・準優勝・3位（2名）を決定しました。小中学生の部は、2階級に分かれて優勝・準優勝・3位（2名）を決定しました。その他、プロ棋士による指導対局を実施しました。</p> 
事業費	1,991,000円
運用した寄附金額	1,991,000円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度泉佐野市ふるさと応援寄附金年度 運用実績報告書

ご指定の用途	⑦地域のアートプロジェクト（芸術文化振興基金）	
運用事業の名称	関西フィルハーモニー泉佐野公演委託事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市民に良質の音楽を鑑賞いただくことを目的に開催をします。特に小学生・中学生・高校生が、身近なところでクラシック音楽に触れることができるよう、保護者と二人一組で250組499名（高校生は一人で申込み可能）を招待します。</p> <p>（事業の内容） 関西フィルハーモニーに泉佐野公演運営業務の委託をします。</p>	
運用の成果	<p>◆生涯学習センター運営事業</p> <p>関西フィルハーモニー泉佐野公演委託料 4,983,000円</p> <p>令和5年6月25日（日） 15:00開演 会場 エブノ泉の森ホール 大ホール 入場者 1,186名（招待者含む）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
事業費		4,983,000円
運用した寄附金額		3,408,000円
担当部課	教育部 生涯学習課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

<p>ご指定の用途</p>	<p>⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）</p>
<p>運用事業の名称</p>	<p>フードバンク活動推進事業（一般事務事業[環境衛生課]）</p>
<p>運用事業の概要</p>	<p>（事業の目的） 社会的、経済的に困難を抱える生活困窮者や子育て世帯等へ今後も継続的、安定的な支援を行うことと、国連で採択された持続可能な開発目標、いわゆるSDGsを推進するうえで、日々のロスによるごみ排出量を削減するため、食材の需給コーディネートを実施するフードバンクを設置・運営することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 主に市内のスーパー、農業関係者、食品メーカー等の食品提供企業等より食品等の提供を受け、適切に保管するとともに、市内の食支援を行う非営利団体へ食品等を提供します。</p>
<p>運用の成果</p>	<p>◆令和5年度の活動実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品入荷数量：36,038kg ・食品提供数量：27,498kg ・新規食品提供企業等との合意：15件 ・新規食支援団体（食品提供先）との合意：12件  <p>7つの達成目標 001 環境 02 公正な社会 03 気候変動 04 質の高い雇用 05 豊か 08 持続可能な消費と生産 17 パートナーシップ</p> <p>食品ロス削減 食品廃棄削減 地球温暖化 CSR/SDGs</p> <p>食品ロス削減 食品廃棄削減 地球温暖化 CSR/SDGs</p> <p>25 提供企業 地域のスーパー・小売店、農産物加工会社など</p> <p>50 受援団体 こども食堂やコミュニティカフェなど 高齢者、障害者、生活困窮者、子育て世帯、ひとり親世帯、高齢者、障害者、生活困窮者</p> <p>食品の寄付にご協力ください ファミリーマート、日産商店、農産物店、中庄商店、日産商店、農産物店</p> <p>フードドライブ フードドライブは、食品を寄付していただく活動です。食品を寄付していただくことで、食品ロスを削減し、生活困窮者への食料支援に貢献することができます。</p> <p>安心・安全に食品提供・提供を受けるため各団体と企業連携を交わしています。</p> <p>泉佐野市中町3丁目4-25 ☎番号072-496-8372</p> <p>農林水産省フードバンク活動団体のフードバンクです。 ホームページ</p>
<p>事業費</p>	<p>10,115,000円</p>
<p>基金から充当した額</p>	<p>10,115,000円</p>
<p>担当部課</p>	<p>生活産業部 環境衛生課、成長戦略室 おもてなし課</p>
<p>基金所管部課</p>	<p>生活産業部 環境衛生課</p>

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置補助事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与することを目的としています。市内一般家庭で、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）導入を支援することにより、環境にやさしい社会を目指します。また、同時に定住促進を促します。</p> <p>（事業の内容） 所定の要件の下、住宅に燃料電池コージェネレーションシステムを設置する、または設置された住宅を購入する個人に対して、設置費の一部を補助することにより、温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止に寄与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金額 定額5万円 ・補助予定件数 100件
運用の成果	<p>◆令和5年度家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置補助金の交付件数、交付金額は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置補助金交付件数95件・交付総額4,750,000円
事業費	4,750,000円
基金から充当した額	4,750,000円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）	
運用事業の名称	花とみどりのボランティア事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市域の快適な生活環境を保全するとともに、緑化意識の高揚と地域の活性化を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 市内の道路植栽帯や公園等における花壇整備・清掃活動を実施していただく団体を募集し、市の支援としてボランティア活動保険加入手続の代行、及び加入保険料の負担、ボランティア袋の支給及び活動表示板の貸与を行うとともに、花壇等での花木の植え付け管理をしていただける団体に対して、必要最小限の園芸用具と花木の種苗等の購入費として花壇等1平方メートル当たり1万円、ただし1団体当たり5万円を限度とする活動推進補助金を支給します。</p>	
運用の成果	<p>◆令和5年度活動実施結果は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施団体数 22 団体 ・活動推進補助金交付団体数 14 団体 ・活動推進補助金交付額 413,450円 ・消耗品費等決算額 (ボランティア袋) 6,204円 (郵便料) 1,440円 (保険料) 32,400円 <p>この結果、市域の生活環境保全の向上、緑化意識の高揚、地域の活性化を図ることができました。引き続き事業を継続することにより、上記結果の充実を行います。</p>	
		
事業費		453,494円
基金から充当した額		453,494円
担当部課	生活産業部 環境衛生課	
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	まち美化清掃事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 高齢者が生き生きと働ける場を確保するとともに、ポイ捨てのない美しいまちづくりを推進することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 南海泉佐野駅、JR日根野駅等の市内各駅周辺をはじめ、市等が管理する道路及び公園等のうちから、5つの中学校区別に清掃区域を設定し、当該区域内のポイ捨てごみ等の回収運搬を公益社団法人泉佐野市シルバー人材センターに委託するものです。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度活動実施結果は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従事延人数 2,743人 ・従事延時間数 5,968.5時間 ・委託料決算額 8,022,676円 <p>この結果、高齢者雇用創出の向上、地域の美化推進を図ることができました。引き続き事業を継続することにより、上記結果の充実を行います。</p>
事業費	8,022,676円
基金から充当した額	8,022,676円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	長期保存冷蔵庫購入助成金事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 電圧印加式冷蔵庫など、氷点下で凍結することなく長期間に渡り食品を保管することが可能で、かつ鮮度を保持することができる食品保管庫を事業者が導入することにより食品ロス削減の推進を目指します。</p> <p>（事業の内容） 電圧印加式冷蔵庫などを設置する事業者に対して、1台あたり10万円の購入助成金を交付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金額 定額10万円 ・補助予定件数 2件
運用の成果	<p>◆令和5年度長期保存冷蔵庫購入助成金の交付件数、交付金額は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置補助金交付件数1件・交付総額100,000円 <p>食品ロス削減が推進されました。</p>
事業費	100,000円
基金から充当した額	100,000円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	合併処理浄化槽設置費補助事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 生活雑排水は環境に与える負荷が高く、そのまま放流すると悪臭や河川等の汚れの原因になります。河川等水環境の保全を図るため、生活雑排水を処理せずに放流することとなる単独浄化槽及び汲み取り便槽を撤去し、合併処理浄化槽の設置を推進します。</p> <p>（事業の内容） 所定の要件の下、合併処理浄化槽を設置する個人に対して、設置費用の一部を補助する事により、河川等水環境の保全に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金額 工事費の40% <p style="margin-left: 40px;">限度額 5人槽 332,000円 6～7人槽 414,000円 8～10人槽 548,000円</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度合併処理浄化槽設置費補助金の交付件数、交付金額は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置補助金交付件数 9件 <p style="margin-left: 40px;">交付総額 3,562,000円 国庫支出金 ▲1,005,000円 市負担額 2,557,000円</p>
事業費	3,562,000円
基金から充当した額	2,557,000円
担当部課	生活産業部 環境衛生課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）
運用事業の名称	給食事業（環境対策業務委託料） 中学校給食事業（環境対策業務委託料）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市立小・中学校の学校給食として出され、飲み終わった牛乳パックを回収し古紙原料として加工することで資源リサイクルに寄与することを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 各校から出される牛乳パックを回収し、洗浄破碎乾燥機により古紙原料として加工し、資源リサイクル許可業者に搬入します。</p>
運用の成果	<p>市立小・中学校から出される牛乳パックを回収し古紙原料として再利用することで資源リサイクルに寄与することが出来ました。</p>
事業費	5,064,065円
基金から充当した額	5,064,065円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）																																																										
運用事業の名称	泉佐野市犬・猫不妊去勢手術費用助成金交付事業																																																										
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>狂犬病予防法（昭和25年法律第247号）に規定する飼い犬の登録の促進及び狂犬病予防注射実施率の向上、また、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年法律第105号）の趣旨に基づき、犬及び猫のみだりな繁殖を抑制することを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>不妊去勢手術を行なった犬・猫の飼い主に対してその費用を助成します。</p>																																																										
運用の成果	<p>◆令和5年度の実績は次のとおりです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th>申請数</th> <th>オス</th> <th>メス</th> <th rowspan="2">助成額（円）</th> </tr> <tr> <th>助成数</th> <th>オス</th> <th>メス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">飼い犬</td> <td>97</td> <td>66</td> <td>31</td> <td rowspan="2">425,000</td> </tr> <tr> <td>85</td> <td>59</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">飼い猫</td> <td>79</td> <td>37</td> <td>42</td> <td rowspan="2">360,000</td> </tr> <tr> <td>72</td> <td>35</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地域猫</td> <td>112</td> <td>/</td> <td>/</td> <td rowspan="2">280,000</td> </tr> <tr> <td>56</td> <td>41</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合計</td> <td>288</td> <td>/</td> <td>/</td> <td rowspan="2">1,065,000</td> </tr> <tr> <td>213</td> <td>135</td> <td>78</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆飼い犬登録頭数・狂犬病予防注射済票交付件数は次のとおりです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>飼い犬登録頭数</th> <th>狂犬病予防注射済票交付件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>4,618</td> <td>3,146</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>4,578</td> <td>3,348</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>4,728</td> <td>3,549</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>5,273</td> <td>3,665</td> </tr> </tbody> </table>				種別	申請数	オス	メス	助成額（円）	助成数	オス	メス	飼い犬	97	66	31	425,000	85	59	26	飼い猫	79	37	42	360,000	72	35	37	地域猫	112	/	/	280,000	56	41	15	合計	288	/	/	1,065,000	213	135	78	年度	飼い犬登録頭数	狂犬病予防注射済票交付件数	令和2年度	4,618	3,146	令和3年度	4,578	3,348	令和4年度	4,728	3,549	令和5年度	5,273	3,665
種別	申請数	オス	メス	助成額（円）																																																							
	助成数	オス	メス																																																								
飼い犬	97	66	31	425,000																																																							
	85	59	26																																																								
飼い猫	79	37	42	360,000																																																							
	72	35	37																																																								
地域猫	112	/	/	280,000																																																							
	56	41	15																																																								
合計	288	/	/	1,065,000																																																							
	213	135	78																																																								
年度	飼い犬登録頭数	狂犬病予防注射済票交付件数																																																									
令和2年度	4,618	3,146																																																									
令和3年度	4,578	3,348																																																									
令和4年度	4,728	3,549																																																									
令和5年度	5,273	3,665																																																									
事業費				1,065,000円																																																							
基金から充当した額				1,065,000円																																																							
担当部課	健康福祉部 健康推進課																																																										
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課																																																										

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑧クリーンプロジェクト（環境衛生事業基金）	
運用事業の名称	車両管理事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 総務課所管の共用一般公用車の稼働状況を分析し、公用車の効率的な運行を行うことを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 総務課所管の共用一般公用車にGPS付車載器を搭載することにより稼働状況の分析を行います。</p>	
運用の成果	<p>GPS車載器を搭載することにより、公用車の稼働状況を把握し、効率的な運行を行うことで環境の配慮に努めました。</p> <div style="text-align: center;">  <p>GPS車載器</p> </div>	
事業費		2,721,500円
基金から充当した額		2,721,500円
担当部課	総務部 総務課	
基金所管部課	生活産業部 環境衛生課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

<p>ご指定の用途</p>	<p>⑨ふるさとプロジェクト（ふるさと文化資料基金）</p>
<p>運用事業の名称</p>	<p>歴史文化資料の保存活用</p>
<p>運用事業の概要</p>	<p>（事業の目的） 泉佐野市内の歴史文化について、市民の学習意欲や教育普及効果を高めるために、より効果的な活用事業を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保存事業 ・史跡等保存事業 ・重要文化財保存事業 ・史跡日根荘遺跡整備事業 ・衣通姫ガイダンス施設整備事業
<p>運用の成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆協定締結市市民交流事業 ◆泉佐野市歴史文化資源デジタルアーカイブ総合プラットフォーム構築業務 ◆衣通姫広報物品作成 ◆十二谷池遊歩道整備工事 <div data-bbox="525 1099 1444 1787" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ◆日本遺産北前船チャリ・スタンプラリーMAP印刷 ◆インバウンド観光に対するコンテンツ造成のための調査事業 ◆日本遺産日根野駐車場用地買収にかかる業務 ◆衣通姫ガイダンスセンター駐車場整備事業 ◆長福寺跡タマネギ小屋修繕工事

◆重要文化財奥家住宅東塀復旧一般工事



◆重要文化的景観火走神社幣殿千木・鯉木改修工事補助金



事業費	68,478,165円
基金から充当した額	47,161,835円
担当部課	教育部 文化財保護課
基金所管部課	教育部 文化財保護課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	泉佐野市の未来を創る教育事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 子どもの未来を育む教育の推進につながる、様々な施策について計画し、実践していくための支援を行います。</p> <p>（事業の内容） 市内小中学校18校で行われる様々な特色のある活動について、財政的支援を行うとともに、泉佐野市学力向上プロジェクトチームで実施される施策により、セカンドステップや学級の教育力向上研究等を推進する事業を実施します。また、学力向上に課題のある学校に対して、様々な支援を実施するため校長OBを配置します。「未来を紡ぐ 子どもの絆 2023」プロジェクトとして、友好都市ベトナムビンディン省クイニョンに訪問を行います。高校進学・就職等により家計負担の増加が見込まれる中学3年生の世帯に財政的支援を行います。</p>
運用の成果	<p>◆泉佐野市の未来を創る教育事業補助金 市内小中学校18校及び学力向上プロジェクトチームに補助 実施事業一覧 【人権教育・地域交流・高齢者との交流・「話す力」「聞く力」の充実・漢字検定・花いっぱいプロジェクト・コミュニケーション力向上研修・キャリア教育研修・道徳教育の充実・自然を生かした体験活動、自立！自律！自分に気づき、未来をきずく・セカンドステップの実践・日本文化の理解・体力づくりの推進・言語技術教育・清掃活動、ボランティア活動の推進・喫煙防止・障がい者理解のための体験学習・国際理解教育・ICT教育の推進・平和学習の充実等】</p> <p>◆ジュニア防災検定 初級（小学校4年生に実施）</p> <p>◆学力向上アドバイザー1名を小学校に配置</p> <p>◆「未来を紡ぐ 子どもの絆 2023」プロジェクト ・ベトナム友好交流事業 市内中学生11名を派遣</p> <p>◆JFAこころのプロジェクト「夢教室」 ・佐野台小学校5年生23名、6年生20名に実施</p> <p>◆「いずみさの就学就職等給付金」 ・泉佐野市に住民票がある中学3年生821人の世帯に、中学3年生1人につき10万円を給付しました。</p>
事業費	93,639,715円
基金から充当した額	93,639,715円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）																																																		
運用事業の名称	泉佐野市まなびんぐサポート事業																																																		
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 子どもの学びの状況等に応じたきめ細やかな指導や支援を行うことにより、子ども一人ひとりの学力や学習意欲等の向上を図ることを目的とし、各学校の取り組みに対して人的支援を行いました。</p> <p>（事業の内容） 小中学校の放課後学習の活性化や小学校の算数の学力定着を図るため、大学生、地域の方々、退職教員等の皆さんを有償ボランティアとして登録いただき、各学校において放課後や算数授業で学習支援を行いました。また、アイススケート体験も行いました。</p>																																																		
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後学習 <table border="0"> <tr> <td>第一小</td><td>91回</td> <td>第二小</td><td>89回</td> <td>第三小</td><td>46回</td> </tr> <tr> <td>日新小</td><td>137回</td> <td>北中小</td><td>148回</td> <td>長坂小</td><td>111回</td> </tr> <tr> <td>日根野小</td><td>149回</td> <td>大木小</td><td>40回</td> <td>上之郷小</td><td>80回</td> </tr> <tr> <td>長南小</td><td>169回</td> <td>末広小</td><td>80回</td> <td>佐野台小</td><td>45回</td> </tr> <tr> <td>中央小</td><td>75回</td> <td>小学校合計</td><td>1260回</td> <td></td><td></td> </tr> <tr> <td>佐野中</td><td>57回</td> <td>新池中</td><td>45回</td> <td>第三中</td><td>43回</td> </tr> <tr> <td>日根野中</td><td>16回</td> <td>長南中</td><td>39回</td> <td>中学校合計</td><td>200回</td> </tr> </table> 算数サポート <table border="0"> <tr> <td>北中小</td><td>474時間</td> <td>長坂小</td><td>660時間</td> </tr> <tr> <td>長南小</td><td>644時間</td> <td>末広小</td><td>682時間</td> </tr> </table> アイススケート体験 第二小、第三小、日新小、北中小、長坂小、日根野小、大木小、長南小、末広小、佐野台小 18回（998人参加） 日本語サポート のべ参加者数 児童生徒302名、保護者82名 	第一小	91回	第二小	89回	第三小	46回	日新小	137回	北中小	148回	長坂小	111回	日根野小	149回	大木小	40回	上之郷小	80回	長南小	169回	末広小	80回	佐野台小	45回	中央小	75回	小学校合計	1260回			佐野中	57回	新池中	45回	第三中	43回	日根野中	16回	長南中	39回	中学校合計	200回	北中小	474時間	長坂小	660時間	長南小	644時間	末広小	682時間
第一小	91回	第二小	89回	第三小	46回																																														
日新小	137回	北中小	148回	長坂小	111回																																														
日根野小	149回	大木小	40回	上之郷小	80回																																														
長南小	169回	末広小	80回	佐野台小	45回																																														
中央小	75回	小学校合計	1260回																																																
佐野中	57回	新池中	45回	第三中	43回																																														
日根野中	16回	長南中	39回	中学校合計	200回																																														
北中小	474時間	長坂小	660時間																																																
長南小	644時間	末広小	682時間																																																
事業費	55,823,541円																																																		
基金から充当した額	55,823,541円																																																		
担当部課	教育部 学校教育課																																																		
基金所管部課	教育部 教育総務課																																																		

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）																																																
運用事業の名称	学校行事事業（プール管理委託料）																																																
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 安心・安全の学校プール管理を行うとともに、国の「働き方改革」の一環としての、教職員の負担軽減を目的とします。</p> <p>（事業の内容） 学校プールにおける水泳授業が、安全にまた円滑に実施できるよう、清掃や水質管理等の施設管理の一部を委託します。</p>																																																
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">学校水泳</th> <th colspan="5" style="text-align: left;">実施時間数（授業時間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一小</td> <td>60時間</td> <td>第二小</td> <td>58時間</td> <td>第三小</td> <td>60時間</td> </tr> <tr> <td>日新小</td> <td>60時間</td> <td>北中小</td> <td>60時間</td> <td>長坂小</td> <td>60時間</td> </tr> <tr> <td>日根野小</td> <td>48時間</td> <td>大木小</td> <td>54時間</td> <td>上之郷小</td> <td>56時間</td> </tr> <tr> <td>長南小</td> <td>60時間</td> <td>末広小</td> <td>58時間</td> <td>佐野台小</td> <td>48時間</td> </tr> <tr> <td>中央小</td> <td>52時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>佐野中</td> <td>12時間</td> <td>新池中</td> <td>14時間、</td> <td>第三中</td> <td>20時間</td> </tr> <tr> <td>日根野中</td> <td>12時間</td> <td>長南中</td> <td>20時間</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	学校水泳	実施時間数（授業時間）					第一小	60時間	第二小	58時間	第三小	60時間	日新小	60時間	北中小	60時間	長坂小	60時間	日根野小	48時間	大木小	54時間	上之郷小	56時間	長南小	60時間	末広小	58時間	佐野台小	48時間	中央小	52時間					佐野中	12時間	新池中	14時間、	第三中	20時間	日根野中	12時間	長南中	20時間		
学校水泳	実施時間数（授業時間）																																																
第一小	60時間	第二小	58時間	第三小	60時間																																												
日新小	60時間	北中小	60時間	長坂小	60時間																																												
日根野小	48時間	大木小	54時間	上之郷小	56時間																																												
長南小	60時間	末広小	58時間	佐野台小	48時間																																												
中央小	52時間																																																
佐野中	12時間	新池中	14時間、	第三中	20時間																																												
日根野中	12時間	長南中	20時間																																														
事業費	4,676,509円																																																
基金から充当した額	4,676,509円																																																
担当部課	教育部 学校教育課																																																
基金所管部課	教育部 教育総務課																																																

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）															
運用事業の名称	中学校教育振興事業（クラブ振興委託料）															
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内中学校5校の課外クラブ活動を委託することにより、課外クラブ活動を通じて、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てることを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>市内中学校における課外クラブ活動を推進するための助成を行います。</p>															
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>中学校5校 73クラブ 1532名</p> <p>【内訳】</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>佐野中学校</td> <td>17クラブ</td> <td>453名</td> </tr> <tr> <td>新池中学校</td> <td>14クラブ</td> <td>337名</td> </tr> <tr> <td>第三中学校</td> <td>16クラブ</td> <td>238名</td> </tr> <tr> <td>日根野中学校</td> <td>16クラブ</td> <td>341名</td> </tr> <tr> <td>長南中学校</td> <td>10クラブ</td> <td>163名</td> </tr> </table>	佐野中学校	17クラブ	453名	新池中学校	14クラブ	337名	第三中学校	16クラブ	238名	日根野中学校	16クラブ	341名	長南中学校	10クラブ	163名
佐野中学校	17クラブ	453名														
新池中学校	14クラブ	337名														
第三中学校	16クラブ	238名														
日根野中学校	16クラブ	341名														
長南中学校	10クラブ	163名														
事業費	2,209,830円															
基金から充当した額	2,209,830円															
担当部課	教育部 学校教育課															
基金所管部課	教育部 教育総務課															

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	学校行事事業（小学校スクールバス）
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽倉崎地区の児童は通学が遠距離となることから、羽倉崎駅から南海電車を利用している児童が多く、通学の負担を軽減するための支援を目的とします。 ・路線バスを利用している大木小学校の児童に対し、通学の負担を軽減するための支援を目的とします。 <p>（事業の内容）</p> <p>羽倉崎地区から第一小学校へ通う児童及び既存の路線バスを利用し大木小学校へ通う児童に対し、マイクロバスを借上げ通学の支援を行います。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>第一小学校への運行日数 207日（登校時 2便、下校時 2便）</p> <p>大木小学校への運行日数 207日（登校時 1便、下校時 2便）</p> <p>この結果、羽倉崎地区の第一小学校通う児童及び路線バスを利用し大木小学校へ通う児童に対し、通学の支援を行えた。</p>
事業費	14,926,934円
基金から充当した額	14,926,934円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	中学校教育振興事業（クラブ指導員）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 国の「働き方改革」の一環としての、教職員の部活動指導に係る負担軽減及び部活動指導内容の充実等を目的とします。</p> <p>（事業の内容） 中学校において、適切な練習時間や休養日の設定など部活動の適正化を進めるために、部活動指導員を配置する取組みを行います。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>中学校5校 11クラブ 11名配置</p> <p>【内訳】</p> <p>佐野中学校 1クラブ 1名配置 吹奏楽</p> <p>新池中学校 2クラブ 2名配置 バスケットボール、バドミントン</p> <p>第三中学校 5クラブ 5名配置 剣道、バトミントン、卓球、バスケットボール、吹奏楽</p> <p>日根野中学校 2クラブ 2名配置 剣道、バレーボール</p> <p>長南中学校 1クラブ 1名配置 野球</p>
事業費	4,151,944円
基金から充当した額	1,934,944円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）																												
運用事業の名称	中学校教材整備事業																												
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>令和3年度より中学校の技術分野内容 D「情報の技術」内のプログラミング分野の拡充が学習指導要領に位置づけられた。また、令和4年度からは高校において「情報Ⅰ」としてプログラミング教育が必修になり、令和6年度から大学入学共通テストにおいてプログラミングの知識を含む「情報」の科目が追加された。このことから中学校におけるプログラミング教育の実施に向けた教材整備を目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>テキストプログラミングを使い、双方向コンテンツによる問題解決学習ができ、1人1台端末にて利活用できるアプリを導入し、中学校間格差が生じることのないよう、中学校におけるプログラミング学習を確実に進める支援を行います。</p>																												
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>1 プログラミング教材 「Life is Tech! Lesson」</p> <p>2 活用状況（授業活用率：100%）</p> <table style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>【実施学年】</th> <th>【実施時期】</th> <th>【時数】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・佐野中</td> <td>1年</td> <td>1月</td> <td>8H</td> </tr> <tr> <td> //</td> <td>2年</td> <td>1月</td> <td>8H</td> </tr> <tr> <td>・新池中</td> <td>1年</td> <td>2月</td> <td>6H</td> </tr> <tr> <td>・第三中</td> <td>3年</td> <td>1月</td> <td>6H</td> </tr> <tr> <td>・日根野中</td> <td>3年</td> <td>2月</td> <td>8H</td> </tr> <tr> <td>・長南中</td> <td>2年</td> <td>10月</td> <td>12H</td> </tr> </tbody> </table>		【実施学年】	【実施時期】	【時数】	・佐野中	1年	1月	8H	//	2年	1月	8H	・新池中	1年	2月	6H	・第三中	3年	1月	6H	・日根野中	3年	2月	8H	・長南中	2年	10月	12H
	【実施学年】	【実施時期】	【時数】																										
・佐野中	1年	1月	8H																										
//	2年	1月	8H																										
・新池中	1年	2月	6H																										
・第三中	3年	1月	6H																										
・日根野中	3年	2月	8H																										
・長南中	2年	10月	12H																										
事業費	1,707,200円																												
基金から充当した額	1,707,200円																												
担当部課	教育部 学校教育課																												
基金所管部課	教育部 教育総務課																												

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校就学奨励事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 経済的な理由で泉佐野市立小学校の就学が困難な家庭に、就学に必要な費用の一部を援助します。</p> <p>（事業の内容） 令和5年度就学援助認定者のうち、令和4年4月1日現在の生活保護基準額の1.5倍を超えて2.0倍までの基準額での認定者を対象に、学用品費・新入学学用品費・修学旅行費・校外活動費・学校給食費・オンライン学習通信費・医療費の支給を行います。（新小学1年生と新中学1年生には新入学準備金を支給。）</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>対象者人数 211人（内新中学1年生対象者人数 33人） 新小学1年生対象者人数 31人 合計 242人（内新中学1年生対象者人数 33人）</p> <p>（※令和5年度末時点認定者数（新小学1年生と新中学1年生は新入学準備金受給者数）と令和4年度当初予算積算時認定者数の差）</p>
事業費	11,634,807円
基金から充当した額	11,634,807円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	中学校就学奨励事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 経済的な理由で泉佐野市立中学校の就学が困難な家庭に、就学に必要な費用の一部の援助を行います。</p> <p>（事業の内容） 令和5年度就学援助認定者のうち、令和4年4月1日現在の生活保護基準額の1.5倍を超えて2.0倍までの基準額での認定者を対象に、学用品費・新入学学用品費・修学旅行費・校外活動費・学校給食費・オンライン学習通信費・医療費の支給を行います。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>対象者人数 86人</p> <p>（※令和5年度末時点認定者数と令和4年度当初予算積算時認定者数の差）</p>
事業費	3,433,873円
基金から充当した額	3,433,873円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	教育支援事業（R5.6月補正分）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 不登校、不登校傾向にある、または、基本的な生活習慣の確立が難しいなど、子どもへの教育、子育てに悩み・不安等を抱える保護者に寄り添い、個々の養育環境の改善、不登校等の未然防止に努めます。</p> <p>（事業の内容） こども家庭アドバイザー…学校の教職員や支援人材と連携し、子どもへの教育や子育てに関する講演会・個別・グループ相談等を行い、保護者をエンパワーメントします。</p> <p>スクールカウンセラー…児童生徒、保護者への個別の面談や行動観察などを中心に活動を行い、学校へのフィードバック、校内会議への参加助言、教職員との情報共有、教職員研修などを進めます。</p>	
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>こども家庭アドバイザー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長南中学校、日根野小学校、大木小学校で講演会を実施しました。 ・3校ともに保護者との個別面談を実施。 <p>講演会参加者：46名 個別面談参加者：10名</p> <p>スクールカウンセラー</p> <p>カウンセリング日数 149日 カウンセリング時間 962時間</p>	
事業費		803,000円
基金から充当した額		803,000円
担当部課	教育部 学校教育課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）												
運用事業の名称	中学校教材整備事業（R5・6月補正分）												
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 実用英語技能検定（英検）の合格をめざし、英語学習特化型AⅠ教材を活用した英語学習およびオンラインコーチングを受講することにより、中学生の英語力の向上を促進することを目的として実施します。</p> <p>（事業の内容） 英語学習特化型AⅠ教材を活用して英検対策講座を受講し、英語スクールの講師によるオンラインコーチングを受講できるように整備します。生徒は英検対策期間として6カ月コースを受講して英語力の向上を図り、実用英語技能検定（英検）の合格をめざして受検します。家庭の経済的負担を軽減することで、意欲ある生徒の英語力向上をサポートします。</p>												
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>英検対策講座（AI教材活用・オンラインコーチング）受講者数</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>佐野中</td><td>21名</td></tr> <tr><td>新池中</td><td>22名</td></tr> <tr><td>第三中</td><td>11名</td></tr> <tr><td>日根野中</td><td>11名</td></tr> <tr><td>長南中</td><td>8名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>73名</td></tr> </table>	佐野中	21名	新池中	22名	第三中	11名	日根野中	11名	長南中	8名	合計	73名
佐野中	21名												
新池中	22名												
第三中	11名												
日根野中	11名												
長南中	8名												
合計	73名												
事業費	3,986,350円												
基金から充当した額	3,986,350円												
担当部課	教育部 学校教育課												
基金所管部課	教育部 教育総務課												

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	泉佐野市まなびんぐサポート事業（R5・6月補正分）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 児童生徒が、目標や予定、日々のふりかえり等をマイノートに記録することにより、自分自身のことや、やるべきことを「見える化」し、自己実現につなげていくことを目的として実施します。</p> <p>（事業の内容） 児童生徒は、将来の夢や目標、今の自分の分析、月や日々のふりかえり、心に残ったことなどを家庭や学校でマイノートに記録していきます。生活習慣、学習習慣を確立させ、PDCAサイクルを自ら回すことにより、自立できる力の向上を図ります。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次の通りです。</p> <p>対象人数</p> <p>小学校5年生 761名 小学校6年生 838名 中学校1年生 696名 中学校2年生 705名 中学校3年生 750名 合計 3750名</p> <p>1人あたり2冊配付 総配付数 7500冊 ※令和5年10月より実施。</p>
事業費	2,620,200円
基金から充当した額	2,620,200円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	泉佐野市の未来を創る教育事業（R5・9月補正分）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、子どもたちの学力や学習意欲、個性や才能を伸ばす機会を提供します。又、不登校の児童生徒の学びの場を確保します。</p> <p>（事業の内容） 市内在住の小学5年生から中学3年生を対象に学習塾、文化・スポーツ教室等とフリースクールの学校外教育サービスに係る費用について各々月額5千円を上限に助成します。</p>
運用の成果	<p>◆令和5年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>塾代等助成事業 支給件数 1,018件 ※令和5年10月より実施。</p>
事業費	23,760,280円
基金から充当した額	20,460,280円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	教育支援事業（R5・9月補正分）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 児童生徒の学校復帰や社会的自立に資すること、又、利用者の月額利用料の負担軽減のため、不登校児童生徒の居場所となっているフリースクールの安定的かつ持続的な運営及び活動を支援します。</p> <p>（事業の内容） フリースクールの活動のために支出する経費の一部を助成します。</p>
運用の成果	<p>◆令和 5 年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>フリースクール補助金 対象事業者数 1 事業者 ※令和 5 年 10 月より実施。</p>
事業費	2,150,000円
基金から充当した額	2,150,000円
担当部課	教育部 学校教育課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	小学校・中学校施設管理事業（電気使用量・上下水道使用量）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）学校プールの安定的な管理運営を図ります。</p> <p>（事業の内容）電気及び上下水道使用量の物価高騰分の費用負担を行います。</p>	
運用の成果	<p>本市では、学校における水泳技術の習得のための指導の充実や、健康増進・体力の向上を図るとともに、災害時において飲料水を確保する設備としての役割を果たすため、学校プールの整備が年次的に進められ、また夏休み期間中の一般開放により、市内の各地域で身近にプール利用できる環境が整えられてまいりました。</p> <p>学校プールを管理運営する上で必要となるランニングコストにつきまして、この間の物価高騰を受け、支障をきたすことなく運営するため、費用負担を行いました。</p>	
事業費		8,306,000円
基金から充当した額		8,306,000円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	小学校・中学校施設管理事業（LED借上料）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容）小中学校において、リース方式でLED照明を活用します。</p>	
運用の成果	<p>令和4年度より小中学校照明のLED化をリース方式で進めている。環境に配慮した低炭素社会への寄与、消費電力の削減による財政負担の軽減、さらには学校照明のLED化によって教室等において子ども達の学習に十分な照度を確保することができました。</p>	
事業費		6,523,440円
基金から充当した額		6,523,440円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	給食事業（給食費補助） 中学校給食事業（給食費補助）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市立小・中学校の本来保護者が負担する学校給食費を市が補助することで、新型コロナウイルス感染症の影響により、子育て世帯の所得減等となった保護者の経済的負担の軽減と学校給食の安定的な供給を行うことを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 令和5年4月から令和6年3月までの市立小中学校の給食費を無償にします。</p>	
運用の成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、子育て世帯の所得減等となった保護者の経済的負担の軽減と学校給食の安定的な供給を行うことが出来ました。	
事業費		262,205,100円
基金から充当した額		262,205,100円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	小学校管理運営事業（施設図書）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 学校図書室の図書の整備を行います。</p>	
運用の成果	小学校児童のより快適な教育施設としての整備・充実を目的として、各小学校図書室への図書整備を行いました。	
事業費		1,912,000円
基金から充当した額		1,912,000円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	夜間中学校管理運営事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 令和6年4月夜間中学開設に向け、管理運営上必要な環境整備を行うことを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 管理運営上必要な環境整備に係る事務、業務委託や備品の購入を行います。</p>	
運用の成果	<p>本市初となる夜間中学を佐野中学校で令和6年4月に開設するにあたり次の業務を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆佐野中学校夜間学級歌制作業務委託 ◆校務支援用パソコン購入（職員室3台） ◆広報・PR業務 ◆その他事務的経費（人件費、需用費等） <div data-bbox="496 1151 1214 1626" data-label="Image"> </div> <p>〔職員室：校務支援用パソコン設置〕</p>	
事業費		5,461,790円
基金から充当した額		3,641,790円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	中学校施設管理事業（ボトル給水型冷水器）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 中学校にボトル給水型冷水器を設置します。</p>	
運用の成果	<p>学校は、児童生徒が安全に学習・生活できる場であるとともに、地域コミュニティの拠点及び災害時における避難場所としての役割を果たす施設であることが求められています。ボトル給水型冷水機は、感染症対策として非接触で給水することができ、また、バリアフリー設計により車いすの方も無理なく利用できます。この冷水機を設置することにより、児童生徒の学校運営時の熱中症対策、災害時における避難者への冷水飲料水の提供により、より一層の避難所としての役割を果たすことができます。また、マイボトル使用等による、SDGsの取組を推進することができます。</p> <p>令和5年度は泉佐野市内の中学校に各3台ずつボトル給水型冷水機を設置しました。</p>	
		
事業費		8,734,000円
基金から充当した額		8,734,000円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	中学校屋外照明整備事業（グラウンド照明）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市民の生涯スポーツの振興を目的として学校施設開放の拡大を図るため、長南中学校グラウンドへの夜間照明の設置を行います。</p> <p>（事業の内容） 長南中学校グラウンドに屋外照明設備を設置します。</p>	
運用の成果	<p>市民の生涯スポーツの振興を目的として、学校教育に支障のない範囲で教育施設の開放拡大を図るため、長南中学校グラウンドへの夜間照明設備設置のため下記事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆長南中学校屋外照明整備工事監理業務委託 ◆長南中学校屋外照明整備工事 <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費		54,021,000円
基金から充当した額		38,021,000円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	第三小学校整備事業（トイレ改修） 大木小学校整備事業（トイレ改修）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） トイレの洋式化率向上及び教育環境の改善を図るため整備を行います。</p> <p>（事業の内容） トイレの改修工事を行います。</p>	
運用の成果	<p>小学校生徒のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、下記事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第三小学校トイレ改修工事 ◆大木小学校トイレ改修工事 	
事業費		83,259,000円
基金から充当した額		12,452,000円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	新池中学校整備事業（トイレ改修）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） トイレの洋式化率向上及び教育環境の改善を図るため整備を行います。</p> <p>（事業の内容） トイレの改修工事を行います。</p>	
運用の成果	<p>中学校生徒のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、下記事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新池中学校トイレ改修工事 	
事業費		73,029,000円
基金から充当した額		4,054,000円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	小学校・中学校図書室整備事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 教育環境の改善を図るため、学校図書室の改修、図書室電算システム導入、図書資料の更新など学校図書室の環境改善整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 学校図書室の改修工事、図書室電算システム導入、図書資料の更新を行います。</p>
運用の成果	<p>小中学校の児童生徒のより快適な教育施設としての整備・充実を目的として、各種事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆長南・日根野小学校図書室改修工事 ◆佐野中学校図書室改修工事 ◆長南・日新・日根野小学校図書室電算システム導入業務委託 ◆佐野中学校図書室電算システム導入業務委託 ◆長南・日新・日根野小学校、佐野中学校図書室の所蔵資料の更新 （各校所蔵資料の約1/3を更新） <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
事業費	104,476,338円
基金から充当した額	104,476,338円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	長南小学校プール整備事業（プール整備）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 長南小学校プールの整備を行います。</p>
運用の成果	<p>小学生の水泳技術の習得及び健康増進と体力の向上を図るとともに、災害時において飲料水を確保する避難場所としての役割を果たす目的として屋外プールの整備を行うための各種事業を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆長南小学校プール建替工事監理業務委託 ◆長南小学校プール整備工事 ◆長南小学校プール整備電気設備工事 ◆長南小学校プール整備機械設備工事 
事業費	107,076,000円
基金から充当した額	89,017,000円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	大木小学校整備事業（バルコニー改修）	
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。 （事業の内容） 大木小学校バルコニーの改修を行います。	
運用の成果	小学校児童のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、下記事業を行いました。 ◆大木小学校バルコニーデッキ改修工事	
事業費		11,506,000円
基金から充当した額		11,506,000円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	小学校施設整備事業（維持管理工事費 臨時分）	
運用事業の概要	（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。 （事業の内容） 小学校の維持管理工事を行います。	
運用の成果	小学校児童のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、維持管理工事を行いました。	
事業費		9,000,000円
基金から充当した額		9,000,000円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	夜間中学校整備事業（改修工事・初度備品）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 令和6年4月夜間中学開設に向け、整備を行いました。</p> <p>（事業の内容） 校舎整備にかかる工事監理等の業務委託及び改修工事、初度備品の購入を行いました。</p>
運用の成果	<p>本市初となる夜間中学を佐野中学校で令和6年4月に開設するため校舎等の整備を行いました。また夜間中学で活用する初度備品の購入を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆夜間中学校舎整備工事監理業務委託 ◆佐野中学校夜間学級校内通信ネットワーク整備業務委託 ◆夜間中学校舎整備工事（校舎改造・卓球場新設） <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>〔校舎全景〕</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>〔教室：会議用机イス設置〕</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>〔卓球場〕</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>〔卓球場：内部〕</p> </div> </div>
事業費	163,397,460円
基金から充当した額	157,572,460円
担当部課	教育部 教育総務課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	中学校施設整備事業（維持管理工事費 臨時分）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 良好な教育環境の整備を行います。</p> <p>（事業の内容） 中学校の維持管理工事を行います。</p>	
運用の成果	<p>中学校生徒のより安全で快適な教育施設としての整備・充実を目的として、維持管理工事を行いました。</p>	
事業費		3,000,000円
基金から充当した額		3,000,000円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	自校方式学校給食施設整備事業（事前調査委託）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 小学校の学校給食センターにつきまして、施設・設備の老朽化に伴い建替えを進めてまいりましたが、食育指導の推進や質の高い安心・安全な給食の提供を目的に、センター方式から自校方式及び親子方式に変更することとし、順次各小学校に給食調理室を建設してまいることとしており、その事前調査委託事業を実施します。</p> <p>（事業の内容） 各学校の建設予定地の選定、建設に関しての問題点の洗い出し、建設する際の費用の試算や事業規模の試算を事業委託します。</p>	
運用の成果	<p>◆事業委託実施は報告書が提出され、委託事業が完了しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内13小学校のうち、建設敷地が確保可能な学校は9校で、残り4校は親子方式で親小学校から子小学校へ配送することで対応する。 ・建設する際の給食調理室の規模を、大手厨房機器メーカーにヒアリングしステディモデルを試作しそれを今後の建設にあたっての事業規模の目安とします。引き続き自校方式学校給食施設の建設を進めてまいります。 	
事業費		12,430,000円
基金から充当した額		12,430,000円
担当部課	教育部 教育総務課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	塾代補助給付事業に係るシステム改修業務
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、子どもたちの学力や学習意欲、個性や才能を伸ばす機会を提供する。また、不登校の児童生徒の学びの場を確保します。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>市内在住の小学 5 年生から中学 3 年生を対象に学習塾、文化・スポーツ教室等とフリースクールの学校外教育サービスに係る費用について各々月額 5 千円を上限に助成を行う。</p>
運用の成果	<p>◆令和 5 年度の実施結果は、次のとおりです。</p> <p>塾代等助成事業</p> <p>支給件数 1,018 件</p> <p>※令和 5 年 10 月より実施</p>
事業費	1,650,000円
基金から充当した額	1,650,000円
担当部課	市長公室 政策推進課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	成人式事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 青少年の健全育成をはじめ本市が定めた対象年齢であり、参加した成年に、地域ポイント「さのぼ」を付与し参加者の増を図り、機運を高めていただく目的として以下の事業に取り組みます。</p> <p>（事業の内容） 例年、参加者数については700名ほどですが、最大を見越して800名に地域ポイント「さのぼ」（3,000P/おひとり）を付与します。</p> <p>式典当日に、新成人に配布する啓発リーフレットなどが入っている手提げ紙袋に、ポイント付与に関する説明書と相当数にあたる二次元コードが貼付されているシートを封入します。</p>
運用の成果	<p>令和6年1月に実施した式典では、参加者全員718名に対し、ポイント付与の処理をされた方は305名の半数をわずかに切るにとどまりましたが、付与初年度をゼロベースにして、次回以降は、参加者増につなげていきます。</p>
事業費	1,598,100円
基金から充当した額	3,000,000円
担当部課	教育部 青少年課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	②未来を創る教育プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	青少年健全育成事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市立生涯学習センター・泉佐野電力・日根野中学校等の施設を活用して、児童・生徒の自ら学ぶ機会と場所を提供し、支援・学習指導することを目的とするものです。</p> <p>（事業の内容） 事業の目的に記した通りであるが、支援していく中で、各学校・サポートするスタッフ、保護者にいたるまで、トレーニング方式にて情報の共有や相談などの対応に努めています。</p>
運用の成果	<p>さまざまな事由で、勉学の意欲はあるが、学校へ赴くことができない・勉強がしづらい児童が年々増加する一方、本事業を利用し、学んだことで、再び学校などについていける児童がいました。</p> <p>ひとえに、児童のみの対応だけでなく、教員や保護者にも連携してきた成果だといえます。</p>
事業費	27,735,000円
基金から充当した額	27,735,000円
担当部課	教育部 青少年課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度泉佐野市ふるさと応援寄附金年度 運用実績報告書

ご指定の用途	⑩本の泉プロジェクト（教育振興基金）												
運用事業の名称	佐野まちライブラリー運営事業												
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市立図書館の出張所として開設。「人とひとが集い、本を通じて利用者の心と知識が豊かに育まれること」を目的にゆったりとした時間を過ごせる読書空間として、また、「まちづくり」「起業」等に関する資料を揃え、市のビジネスの情報発信拠点としての機能を担います。</p> <p>（事業の内容） 佐野まちライブラリーを運営するための業務委託料、光熱水費、建物の賃借料、及び、佐野まちライブラリー運営図書館施設の一拠点としての電算システムのネットワーク回線の使用料などに充当します。</p>												
運用の成果	<p>◆図書館管理運営事業</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>需用費 光熱水費</td> <td style="text-align: right;">120,311円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">6,611,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料 建物賃借料</td> <td style="text-align: right;">1,200,000円</td> <td>回線使用料</td> <td style="text-align: right;">71,520円</td> </tr> </table> <p>2022年4月 泉佐野市元町の元衣料店を改装して開設しました。 中央図書館と同じ日の9:30～17:00を開館時間とし、およそ2,000冊の一般書、児童書を配架。図書館の出張所として、借りた図書は市内の他の施設で返却が可能、逆に他の施設で借りた図書の返却を受け付けています。毎月、配架図書の一部を入れ替え、書架に目新しい図書があるように保っています。 佐野まちライブラリーの運営業務は、バリューリノベーションさのに、中央図書館との連絡車の配送や書架の入れ替え等図書整理業務は、株式会社図書館流通センターに委託しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	需用費 光熱水費	120,311円			委託料	6,611,000円			使用料 建物賃借料	1,200,000円	回線使用料	71,520円
需用費 光熱水費	120,311円												
委託料	6,611,000円												
使用料 建物賃借料	1,200,000円	回線使用料	71,520円										
事業費	8,002,831円												
運用した寄附金額	8,002,831円												
担当部課	教育部 生涯学習課												
基金所管部課	教育部 教育総務課												

令和4年度泉佐野市ふるさと応援寄附金年度 運用実績報告書

ご指定の用途	⑩本の泉プロジェクト（教育振興基金）
運用事業の名称	予約資料受け取りロッカーと返却ポストの設置
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>駅やショッピングセンターなど人の往来が多い場所で、図書館利用者が予約した資料を受け取れるロッカーと貸出資料を返却できるポストを設置します。令和2年12月に南海電気鉄道「泉佐野駅」において開始したが好評で利用が多いこともあり、「泉佐野駅」にご協力いただき、ロッカーを増設します。さらに、ショッピングセンターの「イオンモール日根野」と「いこらも～る泉佐野」にもご協力いただき、ロッカーと返却ポストを新設します。これにより、利用者は買い物や駅を利用する際に図書館を利用することが可能となりました。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南海電気鉄道「泉佐野駅」 予約受取ロッカーの増設 ・「イオンモール日根野」と「いこらも～る泉佐野」 予約受取ロッカーと返却ポストの新設 ・中央図書館の開館日におこなう予約資料のロッカーへの配送と返却ポストの回収業務の委託を行います。
運用の成果	<p>◆図書館管理運営事業</p> <p>委託料 706,200円 備品購入費 1,249,050円</p> <p>2023年9月 南海電気鉄道「泉佐野駅」に予約受取ロッカーの増設 「イオンモール日根野」と「いこらも～る泉佐野」に予約受取ロッカーと返却ポストの新設</p> <p>2023年10月 予約資料のロッカーへの配送と返却ポストの回収業務は、株式会社図書館流通センターに委託</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
事業費	1,955,250円
運用した寄附金額	1,955,250円
担当部課	教育部 生涯学習課
基金所管部課	教育部 教育総務課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	スポーツ振興事業（協定締結市町村体験学習）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 市内小・中学生を公募して、日常では体験できないスキーを体験することにより、児童・生徒のスポーツへの興味や関心を高め、本市におけるスポーツの振興を図ることを目的とします。</p> <p>（事業の内容） 市内在住の小・中学生20名を公募し、登別市サンライバスキー場（北海道登別市）に派遣し、スキー体験（講習会参加）を行います。また、地元登別市の児童・生徒との交流を図ります。</p> <p>※泉佐野市スポーツ推進委員協議会への委託事業として実施します。</p>	
運用の成果	<p>派遣先 登別市サンライバスキー場（北海道登別市）</p> <p>派遣期間 令和5年12月25日（月）～27日（水） 2泊3日</p> <p>派遣人数 市内小学6年生～中学2年生 17名</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スキー講習会 ・登別市の児童、生徒との交流会 	 <p>※今回は、スキー初体験の参加者も上達が早く、短期間の講習で全員がリフトに乗ってコースを滑ることができ、今後もスキーを続けられるだけの基本的な滑走技術は習得できました。また、地元登別市の児童たちとの交流会では、それぞれのまちの紹介をゲーム形式で行ったり、混合チーム対抗雪ぞりレースを行うなど、友好、親睦を深めることができました。</p> <p>また、初めて会った子どもたちが、男女各二班に分かれて三日間共に行動し、サポートし合いながらの自主的な行動、そしてスケジュールを守って合宿期間を過ごせたことは、たいへん有意義な体験になったと思われまます。</p>
事業費	2,225,510円	
基金から充当した額	2,225,510円	
担当部課	教育部 スポーツ推進課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）																													
運用事業の名称	市営プール管理運営事業（指定管理者による管理・運営）																													
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>小中学校が夏休み期間中、学校プールを含む市営プールを市民の憩いの場として提供するとともに、水泳や水遊びを通じて利用者の健康増進や体力向上等を図ります。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>市営プールの一般開放期間中、プールの水質や施設の衛生管理とともに市民が安全に安心して利用できるよう運営業務を指定管理者が行います。</p>																													
運用の成果	<p>令和5年度市営プール一般開放 利用者総数：9,699名</p> <p>【内訳】各施設の一般開放利用者数</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 60%;">日根野市民プール</td><td style="text-align: right;">2,457名</td></tr> <tr><td>りんくう市民プール</td><td style="text-align: right;">3,036名</td></tr> <tr><td>佐野中学校プール</td><td style="text-align: right;">272名</td></tr> <tr><td>第二小学校プール</td><td style="text-align: right;">545名</td></tr> <tr><td>中央小学校プール</td><td style="text-align: right;">743名</td></tr> <tr><td>佐野台小学校プール</td><td style="text-align: right;">454名</td></tr> <tr><td>長坂小学校プール</td><td style="text-align: right;">308名</td></tr> <tr><td>北中小学校プール</td><td style="text-align: right;">280名</td></tr> <tr><td>大木小学校プール</td><td style="text-align: right;">32名</td></tr> <tr><td>第三小学校プール</td><td style="text-align: right;">159名</td></tr> <tr><td>未広小学校プール</td><td style="text-align: right;">279名</td></tr> <tr><td>日新小学校プール</td><td style="text-align: right;">409名</td></tr> <tr><td>上之郷小学校プール</td><td style="text-align: right;">287名</td></tr> <tr><td>長南小学校プール</td><td style="text-align: right;">438名</td></tr> </table> <p>令和5年度に新設された、長南小学校プールを含め、全14プールにて市営プール管理運営事業を実施。前年度のような入場者制限を行うことなく、通常どおりの一般開放を行いました。</p>		日根野市民プール	2,457名	りんくう市民プール	3,036名	佐野中学校プール	272名	第二小学校プール	545名	中央小学校プール	743名	佐野台小学校プール	454名	長坂小学校プール	308名	北中小学校プール	280名	大木小学校プール	32名	第三小学校プール	159名	未広小学校プール	279名	日新小学校プール	409名	上之郷小学校プール	287名	長南小学校プール	438名
日根野市民プール	2,457名																													
りんくう市民プール	3,036名																													
佐野中学校プール	272名																													
第二小学校プール	545名																													
中央小学校プール	743名																													
佐野台小学校プール	454名																													
長坂小学校プール	308名																													
北中小学校プール	280名																													
大木小学校プール	32名																													
第三小学校プール	159名																													
未広小学校プール	279名																													
日新小学校プール	409名																													
上之郷小学校プール	287名																													
長南小学校プール	438名																													
事業費		30,939,000円																												
基金から充当した額		30,939,000円																												
担当部課	教育部 スポーツ推進課																													
基金所管部課	教育部 教育総務課																													



令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	スポーツ振興事業 （新体操ナショナルチーム「フェアリージャパンPOLA」招致関係事業）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市制 75 周年事業として、新体操日本代表チームの強化合宿を本市に招致し、滞在中に公開練習や模範演技披露に加え、ジュニア選手の指導を行っていただくこと等を通じ、本市のスポーツ振興の推進を図ります。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>代表チームの強化合宿期間中、公開練習・模範演技会・近畿ジュニア選手に対する指導会・地元新体操クラブとの交流会等を行い、ジュニア選手達に日本のトップチーム選手の演技を生で観ていただき、また交流を図ることで、大きな刺激を受けってもらうことを目的としています。</p>	
運用の成果	<p>【合宿会場】 J：COM 末広体育館（泉佐野市民総合体育館）</p> <p>【合宿期間】 令和6年2月19日から2月24日</p> <p>【合宿参加者】 新体操日本代表「フェアリージャパンPOLA」の選手8名ほかコーチ等</p> <p>【実施内容】</p> <p>2月23日 近畿ジュニア選手に対する指導会および公開練習、模範演技会、いずみさの新体操クラブとの交流会</p> <p>2月24日 公開練習</p> <p>近畿ジュニア選手達への指導会の後に実施された公開練習において、真剣なまなざしでトップ選手の練習を見学していた子どもや、地元新体操クラブの交流会でサインをもらった方、代表選手にハグしてもらった子ども達など、トップレベルの演技、そしてトップアスリートに直接触れることが出来、大変有意義な体験であったと思われます。</p>	
事業費		1,443,718円
基金から充当した額		1,443,718円
担当部課	教育部 スポーツ推進課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑫スポーツ振興プロジェクト（教育振興基金）	
運用事業の名称	総合体育館整備事業（J：COM 末広体育館のスポーツ器具等の更新）	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 安全で快適なスポーツ環境の確保を図るため、老朽化したスポーツ器具等を更新します。</p> <p>（事業の内容） J：COM 末広体育館（泉佐野市民総合体育館）の新体操マットやバスケットゴールなどの老朽化したスポーツ器具等を更新します。</p>	
運用の成果	<p>昭和56年に開設された泉佐野市民総合体育館（ネーミングライツによる現在の愛称「J：COM 末広体育館」）は、設備面の修繕を図りながら、指定管理者による管理運営を行っているが、利用者に安全で快適なスポーツ環境の提供を図るためには、スポーツ器具等の更新も行う必要があり、今回新体操用のマットやバスケットゴールなどの更新を行いました。</p> <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費		21,646,130円
基金から充当した額		21,646,130円
担当部課	教育部 スポーツ推進課	
基金所管部課	教育部 教育総務課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑬メディカルプロジェクト（公共施設整備等基金）
運用事業の名称	りんくう総合医療センター運営負担金事業
運用事業の概要	<p>（事業の目的） りんくう総合医療センターにおいて安心して質の高い医療を提供できるように医療環境の充実を図ります</p> <p>（事業の内容） りんくう総合医療センターの医療機器等の整備及び維持管理を行いました</p>
運用の成果	<p>りんくう総合医療センター運営負担金</p> <p>◆令和4年度分交付金額：73,611,000円</p>
事業費	73,611,000円
基金から充当した額	73,611,000円
担当部課	市長公室 行財政管理課
基金所管部課	市長公室 行財政管理課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑪わがまちプロジェクト（自治振興基金）
運用事業の名称	防犯推進事業（防犯カメラ設置）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域安全のため、防犯カメラの設置などの整備を進めます。</p> <p>（事業の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラの管理 ・町会、自治会に対し、防犯カメラ設置1台につき20万円を限度として、補助金の交付を行います。
運用の成果	<p>補助金を活用して、令和5年度は町会・自治会の防犯カメラが5台新たに設置され、今までに80台の町会・自治会防犯カメラ設置補助を行いました。今後も防犯カメラ設置の補助を継続し、安全・安心なまちづくりを推進します。</p>
事業費	11,475,300円
基金から充当した額	1,000,000円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑪わがまちプロジェクト（自治振興基金）
運用事業の名称	町会振興事業（AED 設置）
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 地域の救命率の向上と応急体制の充実を図るため、AED(自動体外式除細動器)の設置等を進めます。</p> <p>（事業の内容） 町会、自治会に対し、AED 設置等1台につき20万円を限度として、補助金の交付を行います。</p>
運用の成果	<p>令和4年度に創設された制度で、町会・自治会において令和5年度中に設置されたAED4台に対し設置費補助を行いました。財団法人日本救急医療財団への、AED 設置場所登録や町会・自治会住民を対象としたAED 使用に関する講習会の実施など、地域の救命率の向上と応急体制の充実に寄与しています。</p>
事業費	800,000円
基金から充当した額	800,000円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）	
運用事業の名称	デジタル防災行政無線（移動系）改修業務	
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>市内で災害時に地域の防災活動を迅速かつ適切に行うには、地域全域での災害状況の把握、応急、救助等の指示伝達を必要とします。このため、情報伝達体制の確保を図り、住民の安全を守ることを目的として、防災行政用無線局（デジタル移動系）を整備しており、継続して使用するには定期的にバッテリー等の定期交換が必要となるものです。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>デジタル防災行政無線（移動系）の携帯局55台分の定期部品（バッテリー）交換による改修業務。</p>	
運用の成果	<p>◆デジタル防災行政無線（移動系）改修業務の結果は次のとおりです。 防災行政無線装置改修業務委託料：2,117,500円</p>  <p>この結果、定期部品交換が実施されたことで、継続して使用することができ、情報収集伝達体制の確保が講じられました。</p>	
事業費		2,117,500円
基金から充当した額		2,117,500円
担当部課	市民協働部 危機管理課	
基金所管部課	市民協働部 危機管理課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）
運用事業の名称	災害用トイレトレーラーの導入
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>災害時におけるトイレ対策は重要であり、簡易トイレや携帯トイレの備蓄、マンホールトイレの設置の他、発災時に災害用トイレを迅速に調達できるよう、あらかじめ関係団体や事業者と協定を締結する等、連携体制を強化し、災害時に円滑に運用することを目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>災害用トイレトレーラーを導入し、併せてトイレトレーラーの派遣要請及び協力等に関して協定を締結し、自治体間の支援体制の構築に努めます。</p>
運用の成果	<p>◆災害用トイレトレーラーの導入の結果は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレトレーラー車両費 27,571,450 円 ・清掃用具等消耗品一式 47,877 円 ・けん引免許取得手数料 11,400 円 ・けん引免許教習参加負担金 390,750 円 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>トイレトレーラー導入に併せ、災害派遣トイレネットワークプロジェクト『「みんな元気になるトイレ」派遣協力等に関する協定』を締結し、当該ネットワークの一員として、令和6年能登半島地震の被災地へ派遣協力を行っています。</p>
事業費	28,021,477円
基金から充当した額	521,477円
担当部課	市民協働部 危機管理課
基金所管部課	市民協働部 危機管理課

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）
運用事業の名称	泉佐野市自主防災組織育成事業補助金の交付
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>大災害が発生したとき、被害を最小限に抑え、生命と財産を守っていくためには、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という地域住民の自主防災意識と連帯感により、日頃から地域防災活動に取り組むことが非常に重要です。</p> <p>本事業は、地域住民による自主的な防災組織の結成及び育成を目的とする。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>地域住民による自主防災組織を育成するため、防災資機材の購入及び自主防災組織の活動に対して、「泉佐野市自主防災組織育成事業補助金」を交付します。</p>
運用の成果	<p>◆泉佐野市自主防災組織育成事業補助金の交付の結果は次のとおりです。</p> <p>令和 5 年度における補助金交付団体数 61 団体（自主防災組織数 78 団体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災資機材整備事業 寝袋、カセットボンベ、消火器、拡声器、発電機、ヘルメット、備蓄用食料、保存水、救助器具、発電機等 ・自主防災活動実施事業 炊出し訓練用資材、防災講演講師謝礼、防災小冊子作製、訓練実施チラシ作成等 ・届出避難所資機材等整備事業 （自主防災組織が避難所として自主的に開設運営する町会館等を「届出避難所」として市が認定し、支援を行うものです。） ガス発電機、段ボール間仕切り、段ボールトイレ、携帯トイレ、マンホールトイレ、消臭汚物袋、エアマット、毛布、防災ラジオ、救助器具、LED ライト、乾電池、ブルーシート、給水袋、インスタントテント、炊出し用資機材、デジタル簡易無線機等 <p>この結果、自主防災組織の育成及び活動支援が講じられました。</p>
事業費	2,968,920円
基金から充当した額	2,968,920円
担当部課	市民協働部 危機管理課
基金所管部課	市民協働部 危機管理課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）																																																																																											
運用事業の名称	泉佐野市まるごとまちごとハザードマップの作成及び設置																																																																																											
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 自らが生活する地域の水害の危険性を実感できるよう、居住地域の津波・水防災に関わる「津波」・「高潮」・「洪水」の浸水深に関する情報を表示する取組です。</p> <p>（事業の内容） 災害時において避難の遅れ等による住民の孤立が発生しないよう、市内の13箇所に想定される水位標識を設置するものです。</p>																																																																																											
運用の成果	<p>◆泉佐野市まるごとまちごとハザードマップの作成及び設置の結果は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務委託金額：2,200,000円 ・設置箇所数：13か所（以下一覧表のとおり） <p>この結果、住民、通行者及び旅行者等への災害リスクの周知が講じられました。</p> <table border="1" data-bbox="496 1111 1171 1666"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">設置箇所</th> <th rowspan="2">所在地</th> <th colspan="3">浸水深（m）※小数点1位まで</th> </tr> <tr> <th>津波</th> <th>高潮</th> <th>洪水</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>町会放送設備柱</td> <td>鶴原4丁目12-29先</td> <td>0.01</td> <td>2.36</td> <td>0.64</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>防災無線柱</td> <td>住吉町11-5</td> <td></td> <td>1.94</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>電柱</td> <td>新浜町3</td> <td></td> <td>1.79</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>新町可会館</td> <td>新町2丁目5187-104</td> <td></td> <td>0.69</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>春日町可会館</td> <td>りんくう往来北2-1</td> <td>0.03</td> <td>1.18</td> <td>0.22</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>元町可会館</td> <td>りんくう往来北2-1</td> <td></td> <td>1.60</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>野出町可会館</td> <td>りんくう往来北2-1</td> <td></td> <td>1.47</td> <td>0.69</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>笠松町第二会館</td> <td>笠松1丁目7-40-6</td> <td></td> <td>0.53</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>松原町可会館</td> <td>りんくう往来南2-1</td> <td></td> <td>1.05</td> <td>1.15</td> </tr> <tr> <td>⑩</td> <td>松原団地住宅集会場</td> <td>松原3丁目3番</td> <td></td> <td>0.52</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>⑪</td> <td>羽倉崎町可会館</td> <td>りんくう往来南6-6</td> <td></td> <td>1.08</td> <td>1.14</td> </tr> <tr> <td>⑫</td> <td>樫井東町可会館</td> <td>南中樫井953-1</td> <td></td> <td></td> <td>0.41</td> </tr> <tr> <td>⑬</td> <td>国道26号線橋台 (樫井西ランド前交差点)</td> <td>南中樫井685-1地先</td> <td></td> <td></td> <td>2.01</td> </tr> </tbody> </table>  					番号	設置箇所	所在地	浸水深（m）※小数点1位まで			津波	高潮	洪水	①	町会放送設備柱	鶴原4丁目12-29先	0.01	2.36	0.64	②	防災無線柱	住吉町11-5		1.94		③	電柱	新浜町3		1.79		④	新町可会館	新町2丁目5187-104		0.69		⑤	春日町可会館	りんくう往来北2-1	0.03	1.18	0.22	⑥	元町可会館	りんくう往来北2-1		1.60		⑦	野出町可会館	りんくう往来北2-1		1.47	0.69	⑧	笠松町第二会館	笠松1丁目7-40-6		0.53		⑨	松原町可会館	りんくう往来南2-1		1.05	1.15	⑩	松原団地住宅集会場	松原3丁目3番		0.52	0.20	⑪	羽倉崎町可会館	りんくう往来南6-6		1.08	1.14	⑫	樫井東町可会館	南中樫井953-1			0.41	⑬	国道26号線橋台 (樫井西ランド前交差点)	南中樫井685-1地先			2.01
番号	設置箇所	所在地	浸水深（m）※小数点1位まで																																																																																									
			津波	高潮	洪水																																																																																							
①	町会放送設備柱	鶴原4丁目12-29先	0.01	2.36	0.64																																																																																							
②	防災無線柱	住吉町11-5		1.94																																																																																								
③	電柱	新浜町3		1.79																																																																																								
④	新町可会館	新町2丁目5187-104		0.69																																																																																								
⑤	春日町可会館	りんくう往来北2-1	0.03	1.18	0.22																																																																																							
⑥	元町可会館	りんくう往来北2-1		1.60																																																																																								
⑦	野出町可会館	りんくう往来北2-1		1.47	0.69																																																																																							
⑧	笠松町第二会館	笠松1丁目7-40-6		0.53																																																																																								
⑨	松原町可会館	りんくう往来南2-1		1.05	1.15																																																																																							
⑩	松原団地住宅集会場	松原3丁目3番		0.52	0.20																																																																																							
⑪	羽倉崎町可会館	りんくう往来南6-6		1.08	1.14																																																																																							
⑫	樫井東町可会館	南中樫井953-1			0.41																																																																																							
⑬	国道26号線橋台 (樫井西ランド前交差点)	南中樫井685-1地先			2.01																																																																																							
事業費	2,200,000円																																																																																											
基金から充当した額	2,200,000円																																																																																											
担当部課	市民協働部 危機管理課																																																																																											
基金所管部課	市民協働部 危機管理課																																																																																											

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）
運用事業の名称	福祉避難所配備用（こども園）発電機及び燃料携行缶の購入
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>災害対策基本法第86条の6では、災害応急対策責任者は遅滞なく避難所を供与するとともに、必要な安全性及び良好な居住性の確保など、被災者の生活環境整備に必要な措置を講ずるように努めなければならず、避難所を開設した場合の生活環境確保を目的とします。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>避難所を開設した場合、生活環境確保のため、早急に必要となる電源確保のための資機材について、令和4年12月に福祉避難所として指定を行った泉佐野市立のこども園3か所に整備するものです。</p>
運用の成果	<p>◆福祉避難所配備用（こども園）発電機及び燃料携行缶の購入の結果は次のとおりです。</p> <p>インバータ発電機3台 金額：376,200円 燃料携行缶3個 金額：17,160円 合 計 393,360円</p> <p>この結果、福祉避難所における生活環境の確保が講じられました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
事業費	393,360円
基金から充当した額	393,360円
担当部課	市民協働部 危機管理課
基金所管部課	市民協働部 危機管理課

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑮災害対策プロジェクト（泉佐野市災害セーフティー基金）
運用事業の名称	防災行政無線（同報系）アンテナ方向調整及び全国瞬時警報システム（J-ALERT）UPS 交換並びに防災行政無線（同報系）拡声子局障害調査
運用事業の概要	<p>（事業の目的）</p> <p>災害時に備え平常時から情報収集伝達体制の確立に努めているところであるが、その一環として、点検の際指摘された各無線設備の改修等を行うものです。</p> <p>（事業の内容）</p> <p>防災行政無線（同報系）について、拡声子局（スピーカー）に付属するアンテナの方向調整及び J-ALERT の UPS バッテリー老朽化に係る交換並びに拡声子局の障害調査の各業務を実施します。</p>
運用の成果	<p>◆防災行政無線（同報系）アンテナ方向調整及び全国瞬時警報システム（J-ALERT）UPS 交換並びに防災行政無線（同報系）拡声子局障害調査の結果は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線（同報系）アンテナ方向調整及び J-ALERT UPS 交換業務 414,700 円 ・ 防災行政無線（同報系）拡声子局障害調査 171,600 円 <p>この結果、各設備の改修等が講じられました。</p>
事業費	586,300円
基金から充当した額	335,523円
担当部課	市民協働部 危機管理課
基金所管部課	市民協働部 危機管理課

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	⑩泉佐野市公益活動応援プロジェクト(泉佐野市公益活動応援基金)	
運用事業の名称	公益活動助成事業	
運用事業の概要	<p>(事業の目的) 団体指定寄付を活用し、公益活動団体の活動費を支援することで、公益の増進を図ります。</p> <p>(事業の内容) 公益活動団体名を指定し寄付があった団体に対し、公益活動助成金の交付を行います。</p>	
運用の成果	令和5年度には、公益活動を行う6団体に対して助成金交付を実施しました。	
事業費		422,000円
基金から充当した額		422,000円
担当部課	市民協働部 自治振興課	
基金所管部課	市民協働部 自治振興課	

令和4年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

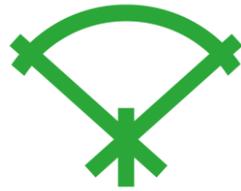
ご指定の用途	② 魅力創造発信プロジェクト（魅力創造発信事業）	
運用事業の名称	イベント助成事業	
運用事業の概要	<p>（事業の目的） 泉佐野市内の関係人口・交流人口の拡大や、シティプロモーションの推進を図ります。</p> <p>（事業の内容） 市内で行われる大規模なイベントで、市の観光PRやシティプロモーションの推進に寄与する場合、助成金を交付します。</p>	
運用の成果	<p>◆ 交付対象イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第45回泉佐野郷土芸能の集い ・ 第24回ザ・まつり in IZUMISANO ・ 第18回泉州YOSAKOI 糸えじゃないか祭り ・ 佐野浜四町夏フェスティバル <div style="text-align: center;">  </div>	
事業費		18,630,000円
基金から充当した額		18,630,000円
担当部課	生活産業部 まちの活性課	
基金所管部課	生活産業部 まちの活性課	

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	トルコ・シリア地震災害支援プロジェクト
運用事業の名称	災害見舞金事業
運用事業の概要	<p>(事業の目的) 2023 年 2 月発生のトルコ・シリア地震災害の被災者支援</p> <p>(事業の内容) トルコ・シリア地震災害の被災者支援のため、「トルコ・シリア地震災害支援プロジェクト」で募った寄附金を全額、日本赤十字社に送金を行います。 令和 4 年度寄附金額合計 9,679,855 円。(令和 4 年度中に募った寄附金を令和 5 年 4 月 21 日送金)</p>
運用の成果	<p>日本赤十字社に送金した 9,679,855 円は、トルコ・シリア地震災害の被災者支援に送金・使用されました。</p>
事業費	9,679,855円
基金から充当した額	9,679,855円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課

令和 4 年度「泉佐野市ふるさと応援寄附金」運用実績報告書

ご指定の用途	ウクライナ人道支援寄附金 ウクライナ緊急支援プロジェクト
運用事業の名称	災害見舞金事業
運用事業の概要	<p>(事業の目的) ロシア軍により侵攻されたウクライナへの人道支援</p> <p>(事業の内容) ウクライナへの人道支援のため、「ウクライナ緊急支援プロジェクト」で募った寄附金を全額、日本赤十字社に送金を行います。 令和 4 年度寄附金額合計 7,987,000 円。(令和 4 年度中に募った寄附金を令和 4 年 7 月 8 日送金)</p>
運用の成果	日本赤十字社に送金した 7,987,000 円は、ウクライナ国内の他、周辺国の赤十字団体にも送られ、避難民の支援にも使用されました。
事業費	7,987,000円
基金から充当した額	7,987,000円
担当部課	市民協働部 自治振興課
基金所管部課	市民協働部 自治振興課



泉 佐 野 市